

平成6年度版

数字で見る図書館活動

調布市立図書館

### 図書館の自由に関する宣言

図書館は、基本的人権のひとつとして知る自由をもつ国民に、資料と施設を提供することを、もっとも重要な任務とする。

この任務を果たすために、図書館は、次のことを確認し実践する。

- 第1 図書館は資料収集の自由を有する。
- 第2 図書館は資料提供の自由を有する。
- 第3 図書館は利用者の秘密を守る。
- 第4 図書館はすべての検閲に反対する。

図書館の自由が侵されるとき、われわれは団結して、あくまで自由を守る。

社団法人 日本図書館協会

(1979年5月30日総会決議<改訂>主文)

### 図書館員の倫理綱領

この倫理綱領は、「図書館の自由に関する宣言」によって示された図書館の社会的責任を自覚し、自らの職責を遂行していくための図書館員としての自立的規範である。

(図書館員の基本的態度)

第1 図書館員は、社会の期待と利用者の要求を基本的なよりどころとして職務を遂行する。

(利用者に対する責任)

- 第2 図書館員は利用者を差別しない。
- 第3 図書館員は利用者の秘密を漏らさない。

(資料に関する責任)

第4 図書館員は図書館の自由を守り、資料の収集、保存および提供につとめる。

第5 図書館員は常に資料を知ることにつとめる。

(研修につとめる責任)

第6 図書館員は個人的、集団的に、不断の研修につとめる。

第7 図書館員は、自館の運営方針や奉仕計画の策定に積極的に参画する。

第8 図書館員は、相互の協力を密にして、集団としての専門的能力の向上に努める。

第9 図書館員は、図書館奉仕のために適正な労働条件の確保につとめる。

(図書館間の協力)

第10 図書館員は図書館間の理解と協力につとめる。

(文化創造への寄与)

第11 図書館員は住民や他団体とも協力して、社会の文化環境の醸成につとめる。

第12 図書館員は、読者の立場にたって出版文化の発展に寄与するようつとめる。

日本図書館協会は、わが国の図書館の現状にかんがみこの倫理綱領を作成し、提唱する。本協会はこの綱領の維持発展につとめると共に、この綱領と相いれない事態に対しては、その改善に向かって不断に努力する。

社団法人 日本図書館協会

(1980年6月4日総会決議)

平成6年度版

数字で見る図書館活動



## 目 次

I	調布市の概況	1
	1 人口	1
	2 予算	3
II	図書館の概況	5
	1 運営方針	5
	2 平成6年度 図書館活動	5
	3 図書館配置図	8
	4 施設概況	9
III	各館の概要	10
IV	各館の事業	14
	1 子ども対象の事業	14
	2 成人対象の事業	17
V	蔵書の状況	18
VI	利用の状況	22
	1 登録	22
	2 貸出	25
	3 予約・リクエスト	27
	4 活動実績	28
VII	ハンディキャップサービス	29
	1 朗読サービス	29
	2 点訳サービス	32
	3 大型活字本・拡大写本サービス	32
	4 子どもへのサービス	32
	5 PR活動	33
	6 ボランティアの養成とボランティアグループ	33
VIII	集会・学習活動	34
	1 集会・学習活動の状況	34
	2 行事	34
	3 図書館まつり	35
	4 その他の事業	36
	5 育成サークル	37
IX	視聴覚ライブラリー	41
	1 事業	41
	2 視聴覚教材・機材の利用状況	41
X	新中央図書館開館	45
XI	資 料	48
	1 運営例規	49
	2 分掌事務	49
	3 開館日と休館日	50
	4 開館日数	50
	5 開館時間	51
	6 組織図	51
	7 年度別職員数の推移	52
XII	年 表	53

## I 調布市の概況

昭和30年、調布町と神代町が合併して調布市が誕生した。

この地域では、多摩川の清流を利用して、昔から布つくりが盛んに行われていた。この布は税である調として、朝廷に納められ、調布（たつくり）の名で呼ばれた。調布の名称はこのように布の産地であったことと、律令制度による調として布が納められたことに由来している。

調布市は、東京都のほぼ中央部、多摩地区の南東部に位置し、都心部へ約24kmの距離にある。市域の広がり、東西7km、南北5.7km、面積21.53km<sup>2</sup>で、東京都全体の約1%に当たる。市の東西方向には京王線と甲州街道が走り、ほぼ北東から西南にかけては中央自動車道が横断している。副都心新宿へも、東へ15km、京王線の特急で15分という典型的な近郊住宅都市である。

地形は、北に向かって高台となる段丘で、武蔵野台地と立川台地に広がっている。土地の高度は神代植物公園北方の台地が最も高く海拔57m、南の多摩川沿いの染地が最も低く、海拔24mとなっている。



### 1 人口

平成7年1月1日現在、調布市には194,881人（外国人登録を含む）が住み、人口密度9,052人/km<sup>2</sup>で過密状態である。増減を見ると、近年はほとんど自然増だけで横ばい状態であり、平成6年度の転出入は26,198件で、転出の方が転入より56件多く、結果として前年と比較して人口は減少をみた。

年齢別の人口構成では、0歳から64歳までは減少しているが、65歳以上の人口は21,619人で総人口の11.1%に達し、調布市においても高齢社会への移行が着実に進んでいるといえる状況である。

調布市の人口推移表  
(数値は毎年1月1日現在)

	男	女	合計
S30	22,755	22,335	45,090
35	32,385	31,910	64,295
40	52,736	50,247	102,983
45	78,250	75,259	153,509
50	87,684	82,922	170,606
55	89,655	85,035	174,690
60	94,914	89,339	184,253
H 2	98,678	93,031	191,709
3	98,584	93,434	192,018
4	98,960	94,078	193,038
5	99,115	94,532	193,647
6	98,370	94,498	192,868
7	97,697	94,203	191,900

外国人登録(国籍別)  
(H7. 1. 1現在)

国籍	人員	国籍	人員
韓国・朝鮮	1,442	カナダ	22
中国	783	スリランカ	21
フィリピン	205	オーストラリア	16
米 国	152	ヴェトナム	15
ブラジル	36	フランス	13
イ ラ ン	32	ロシア連邦	13
マレーシア	28	イタリア	11
タ イ	26	ドイツ	10
インドネシア	23	その他	111
英 国	22	合計	2,981

町別人口  
(H7. 1. 1現在)

町 名	人 口
飛田給(野水・酒町を含む)	6,593
上 石 原	8,135
富 士 見 町	9,323
下 石 原	8,003
小 島 町	8,311
布 田	9,849
国 領 町	19,985
染 地	14,904
多 摩 川	11,171
佐 須 町	4,857
柴 崎	6,994
菊 野 台	7,409
東つつじヶ丘	4,800
西つつじヶ丘	13,532
入 間 町	7,027
仙 川 町	5,097
緑 ヶ 丘	7,643
若 葉 町	5,410
調 布 ヶ 丘	6,476
深 大 寺 元 町	4,646
深 大 寺 北 町	6,039
深 大 寺 東 町	9,833
深 大 寺 南 町	3,082
八 雲 台	2,781
小 計	191,900
外国人登録数	2,981
合 計	194,881





年度別決算額の推移

単位：千円

科目	年度	S 4 0	S 4 1	S 4 6	S 5 1	S 5 6	S 6 1	H 2	H 3	H 4	H 5	H 6
市費総額		1,729,966	2,111,464	7,675,139	18,127,507	30,229,207	37,656,662	55,994,720	60,572,820	69,627,642	69,772,410	79,245,897
指数			100	364	859	1,432	1,783	2,652	2,869	3,298	3,304	3,753
教育費		468,770	486,168	1,915,687	4,196,469	6,195,692	5,948,019	7,603,677	10,089,005	9,965,504	10,326,155	8,570,665
指数			100	394	863	1,274	1,223	1,564	2,075	2,050	2,124	1,763
市費に占める割合			23.0%	25.0%	23.1%	20.5%	15.8%	13.6%	16.7%	14.3%	14.8%	10.8%
図書館費		18,960	5,914	45,273	53,696	275,630	178,534	511,108	410,062	345,933	337,525	360,016
（図書費）			2,044	12,030	17,578	58,291	73,139	150,235	170,467	130,995	124,528	123,734
（建設費）		17,348	0	17,800	0	151,548	0	0	0	0	0	0
（その他）			3,870	15,443	36,118	65,791	105,395	360,873	239,595	214,938	212,997	236,282
指数			100	766	908	4,661	3,019	8,642	6,934	5,849	5,707	6,088
市費に占める割合			0.3%	0.6%	0.3%	0.9%	0.5%	0.9%	0.7%	0.5%	0.5%	0.5%
教育費に占める割合			1.0%	2.4%	1.3%	4.4%	3.0%	6.7%	4.1%	3.5%	3.3%	4.2%
人口		119,644	132,458	159,026	171,432	178,814	189,747	192,018	193,038	193,647	192,868	194,881
指数			100	120	129	135	143	145	146	146	146	147
人口一人当り												
市費		14,459	15,940	48,263	105,742	169,054	198,457	291,611	313,787	359,560	361,763	406,637
教育費		3,918	3,670	12,046	24,479	34,649	31,347	39,599	52,264	51,462	53,540	43,979
図書館費		158	45	285	313	1,541	941	2,662	2,124	1,786	1,750	1,847
図書購入費			15	76	103	326	385	782	883	676	646	635

単位：円

書籍平均単価			855	1,198	2,301	2,754	2,521	2,764	2,911	3,099	3,050	3,020
購入書籍平均単価			1,212	808	1,046	1,315	2,002	1,931	2,189	2,276	1,903	1,410

- ・ 図書館費に職員の給与等 person 費は含まれていない。
- ・ 人口は毎年1月1日現在
- ・ 昭和40、41年度は中央館の開館準備年度と開館年度に当たる。
- ・ 昭和44年度国領分館開館、昭和45年度つつじヶ丘分館開館、昭和46年度深大寺・神代分館開館、昭和47年度宮の下分館開館、昭和49年度富士見・緑ヶ丘分館開館、昭和50年度若葉分館開館、昭和55年度染地分館開館、昭和57年度佐須分館開館。
- ・ 書籍平均単価は「出版年鑑」（出版ニュース社）による。
- ・ 平成6年度から人口の項に外国人登録数を含めた。



## II 図書館の概況

調布市立図書館は、昭和41年に開館して以来、資料の提供と各種事業の実施によって、図書館活動の充実を図ってきた。

また、身近な生涯学習の場として、人口2万人に1館、半径800メートルに1館、2つの小学校校区に1館を三原則として、分館の整備にも取り組んできた。昭和57年度の佐須分館の開館を最後に分館網は完成し、現在、中央館を中心にして10分館が活動を行っている。

調布市立図書館網のセンター機能として建設された新中央図書館は、平成7年度の開館を目指して準備が進められている。

### 1 運営方針

調布市立図書館は、市民の参加と協力のもとに、地域に根ざした市民文化の創造に向けて積極的な図書館活動を展開するため、次の基本的な運営方針を定めている。

- (1) 市民の本棚として、気軽に立ち寄れる図書館づくりを目指し、自由に図書館サービスが受けられるように、その内容を充実していく。
- (2) 子どもにより読書環境を整備するため、独立した児童室を設け、館内・館外に対してあらゆる機会をとらえて児童サービスを行う。
- (3) 市民の身近なところで文化的事業を開催し、文化創造の拠点として積極的な図書館活動を展開する。
- (4) 市民に充実した図書館サービスを保障するため、職員研修を行い、その資質の向上を図る。

### 2 平成6年度図書館活動

#### (1) 重点事業

##### ア 蔵書の充実

中央館を含む11館がそれぞれ購入計画を立て、各館の規模や地域の要望に応じて、次の点に留意しながら図書を選択し収集した。

- (7) 新刊書を中心に、市民のニーズに適應した図書の選択と収集
- (イ) 参考図書、各分野における専門的資料の収集
- (ク) 地域資料（郷土資料、行政資料、住民資料、学校関連資料）の収集

(1) 開館を来年度に控えた新中央図書館用図書は、文芸書・実用書も含めた形で収集の1層の充実を計る。

##### イ 新中央図書館の開館準備

平成7年10月に開館を予定している新中央図書館は、34万冊の蔵書を備え市内10

か所の分館を有機的に結び、資料の貸出・管理、読書相談、調査・研究の援助、新しいメディアによる情報の提供等、図書館システムの総合的な機能を持つものとする。

新中央図書館は文化会館「たづくり」の4階から6階部分に位置し、図書館の延べ床面積は約4,500㎡の規模となる。各階の状況は4階には一般開架室、子ども室、新聞・雑誌コーナー等が、5階には一般開架室、参考図書室、地域資料コーナー、映画資料室等が、6階にはハンディキャップサービス、自習室、社会人自習室、展示コーナー、会議室等があり市民の情報センターとしてその役割を果たしていく。

また、通年開館や夜間の開館時間の延長等についても、これまでのサービスを更に拡大していく方向で検討。

そこで、今年度は新中央図書館の開館前年度にあたって、種々の準備作業を具体的に進めた。

- (7) 既設館における資料データの整備
- (イ) 新中央図書館の組織・運営体制の策定
- (ウ) 奉仕体制の整備
- (エ) 新中央図書館の備品等の配置計画
- (オ) 新中央図書館の配架計画の策定
- (カ) 新中央図書館への移転計画の策定・準備
- (キ) 書庫利用計画の策定
- (ク) 電算システム開発の準備

#### ウ 文化的事業の推進とサークル育成

図書館活動を市民と連帯した活動にするため、図書啓発活動を行うとともに、市民の学習活動を援助するため、次の事業を実施した。

- (7) 講演会、講座等を中心とした文化的事業
- (イ) 地域における読書会、文化活動の援助と育成
- (ウ) 調布ブッククラブを中心とした市民団体及びサークルへの援助
- (エ) 第23回図書館まつり

#### エ ハンディキャップサービスの充実

当面は視覚障害者に対するサービスに重点を置き、朗読者・点訳者の養成に取組みつつ、朗読テープの作成、対面朗読、点字翻訳サービス等を行い、視覚障害者の読書権の保障を確立していくため、次の事業を行った。

- (7) 中級朗読者養成講座の開催
- (イ) 中級点訳者養成講座の開催

(ウ) 関係資料（録音図書、大型活字本等）の作成・収集・貸出・整備

(エ) 図書館利用に障害をもつ人びととの情報交換

#### オ 視聴覚ライブラリーの充実

集団学習をより効果的に推進するために視聴覚機器及び教材を整備するとともに、視聴覚教育活動の普及を図るため、次の事業を行った。

- (7) 地域における映画会等への援助・協力
- (イ) 視聴覚機器類の利用指導
- (ウ) 新着フィルム試写会等の開催
- (エ) 16ミリ発声映写機操作認定講習会の開催
- (オ) 16ミリ発声映写機検定の実施

#### (2) 日常的事業

今日までの経験と蓄積を基盤にして、日常活動の充実とその将来への発展を図るため、次の事業を実施した。

##### ア 各館事業

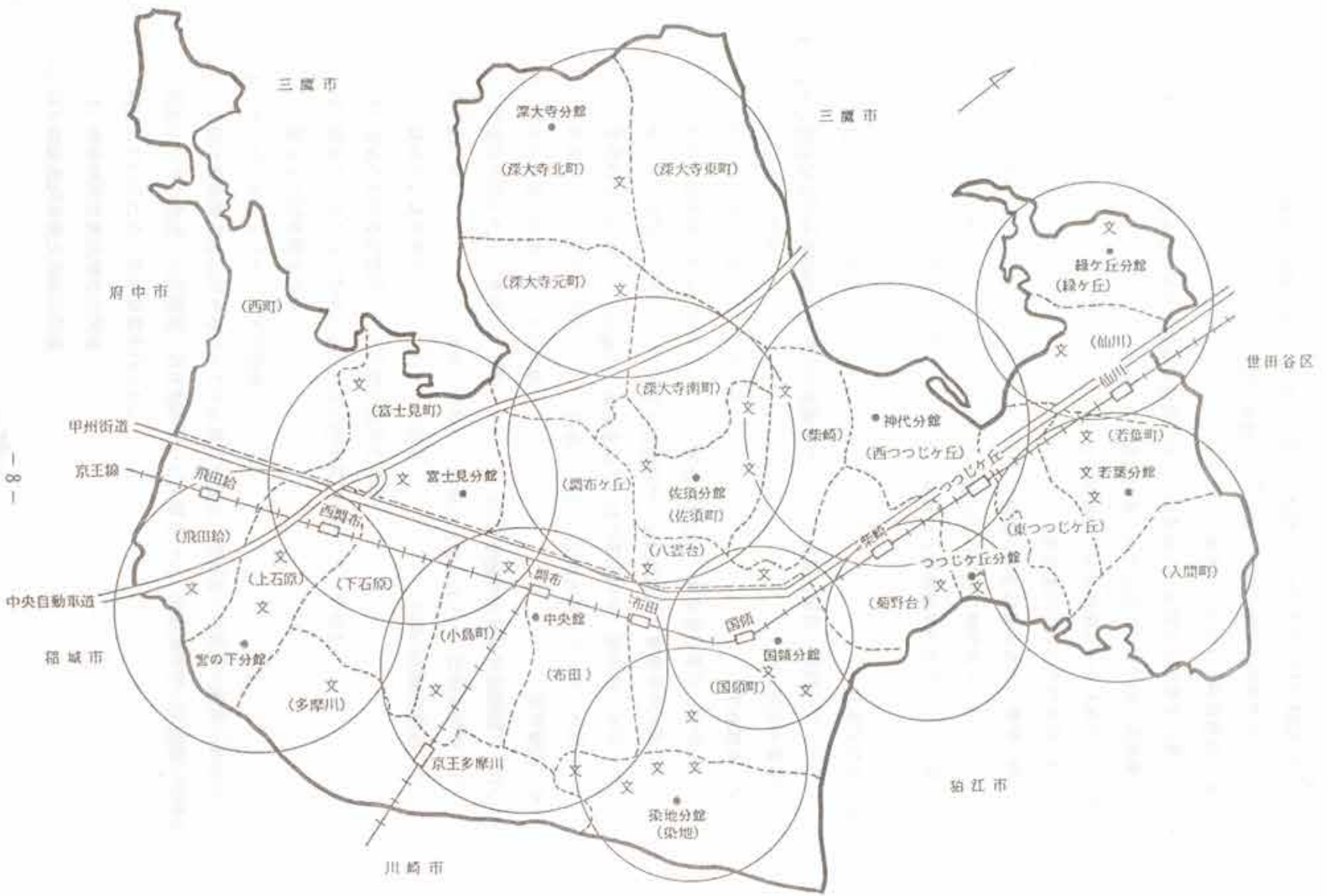
- (7) 幼児、児童対象事業（おはなし会等）
- (イ) 成人対象事業（地域講演会、地域読書会等）
- (ウ) 学校、幼稚園、保育園等における読書事業への協力
- (エ) 団体、サークル等他機関への協力・援助

##### イ 広報事業

- (7) 「図書館だより」の発行
- (イ) 中学生通信「ぶちねこ便」の発行
- (ウ) 各種広報誌の発行



3 図書館配置図



- 8 -

4 施設概況

平成7年3月31日現在

区分	竣工年月日	開館日	建設費(千円)	敷地面積(m <sup>2</sup> )	土地購入費(千円)	建築物の造り		設計事務所	工事請負会社	所在地	電話	床面積(m <sup>2</sup> )	改修年月日	職員(司書)	蔵書能力(冊)	施設の概況		
						構造	併設・単独									一般室	児童室	集会室
分館	31	4.12	654	879	地	借り地	鉄筋の階上	相和技術研究所	東海建設	佐須町	88-8393	6	63.3.1	3(3)	開架36,000 閉架50,000	245 m <sup>2</sup>	電動式書架室 260 m <sup>2</sup>	固定式書架室 200 m <sup>2</sup>
分館	31	7.5	55.6.6	1,644	借地	鉄骨平家	単	都市建築計画センター	藤田建設	柴地	369 298(書) 71(本)	605	63.3.1	3(3)	40,000	153 m <sup>2</sup>	なし	なし
分館	31	7.5	143,651	2,166	借地	鉄骨平家	単	相和技術研究所	東海建設	上石原	85-1306	605	63.3.1	3(3)	200,000	24 m <sup>2</sup>	なし	なし

(専) 専用部分

- 9 -

4 施設概況

平成7年3月31日現在

区分	館別	中央館	国領分館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神代分館	宮の下分館	緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	染地分館	佐須分館	資料保存庫
竣工年月日		41. 3. 31	44. 3. 31	45. 3. 28	46. 2. 28	46. 3. 31	47. 3. 31	49. 3. 31	49. 3. 31	50. 3. 31	55. 5. 19	57. 3. 31	60. 3. 15
開館日		41. 6. 10	44. 8. 14	45. 7. 20	46. 7. 24	46. 10. 1	47. 7. 24	49. 7. 20	49. 7. 20	児童室50. 4. 12 成人室50. 7. 5	55. 6. 6	57. 7. 13	60. 4. 1
建設費(千円)		17,348	9,120	3,774	13,800	17,080	18,000	30,190	30,798	77,654	東京都負担	143,651	45,000
敷地面積(㎡)		585	1,544	270	824	1,986	1,780	800	1,524	879	1,644	2,166	1,072
土地購入費(千円)		市有地	53,100	借地	27,497	84,000	80,000	借地	162,000	市有地	借地	92,867	借地
建物の造り	構造	鉄筋2階建	鉄筋の階上	コンクリートブロック	鉄骨平家	鉄筋の階上	鉄筋の階上	鉄骨平家	鉄筋の階上	鉄筋コンクリート2階建	鉄筋コンクリート3階建1階部分	鉄筋の階上	鉄骨平家
	併設・単独	単	保育園併設	単	単	保育園併設	保育園併設	単	保育園併設	単	地域福祉センター兼住宅併設	児童館併設	単
設計事務所		和設計事務所	桜井設計事務所	和設計事務所	桜井設計事務所	桜井設計事務所	葵建築研究所	つかさ設計事務所	葵建築研究所	和設計事務所	都市建築計画センター	相和技術研究所	杉原設計事務所
工事請負会社		石原建設	高尾建設	内村建設	増岡建設	増岡建設	白石建設	田辺工務店	山口組	大栄建設	藤田建設	東海建設	久保工務店
所在地		布田 4-17-5	国領町 3-12-1	つつじヶ丘 4-23-6	深大寺北町 5-6-1	つつじヶ丘 1-40-5	上石原 3-34-10	緑ヶ丘 2-25	富士見町 2-3-26	若葉町 3-16-13	染地 3-3-1	佐須町 4-42-2	上石原 2-7-6
電話		81-7661	84-2000	85-2000	85-3350	85-0054	86-5798	3300-7672	81-7664	3309-3411	88-8393	85-1306	87-2660
床面積(㎡)		626	324	114	257	364	342	288	334	516	369 <sup>298(専)</sup> 71(共)	605	485
改修年月日		63. 3. 1	2. 11. 30	63. 3. 1	63. 8. 1	63. 12. 28	63. 8. 1	2. 7. 31	2. 3. 22	1. 7. 31	63. 3. 1	63. 3. 1	
職員(司書)		15(7)	3(3)	2(2)	3(3)	3(3)	3(3)	3(3)	3(3)	5(5)	3(3)	3(3)	3(3)
蔵書能力(冊)		55,000	37,000	18,000	32,000	33,000	31,000	33,000	33,000	44,000	40,000	開架36,000 閉架50,000	200,000
施設の概況	一般室	230㎡	175㎡	26㎡	90㎡	140㎡	130㎡	120㎡	136㎡	173㎡	153㎡	245㎡	電動式書架室 260㎡ 固定式書架室 200㎡
	児童室	63㎡	91㎡	52㎡	63㎡	68㎡	56㎡	64㎡	56㎡	123㎡	105㎡	80㎡	
	集会室	なし	なし	なし	28㎡	34㎡	45㎡	なし	63㎡	51㎡	なし	なし	
	成人用座席	67	40	3	12	24	12	20	12	36	12	24	
	児童用座席	14	23	18	16	21	20	17	24	24	12	12	
おはなし室	なし	20㎡	なし	なし	25㎡	18㎡	20㎡	なし	32㎡	なし	25㎡		

(専) 専用部分

(共) 共用部分

川崎市



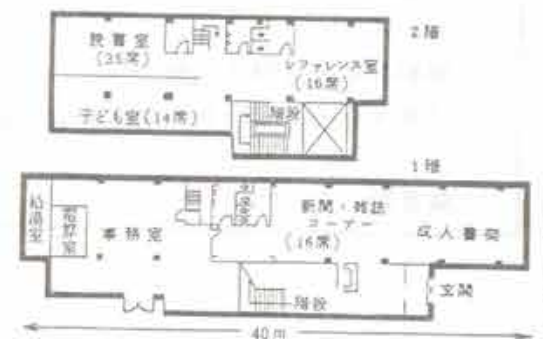
III 各館の概要

1 中央館

調布市布田4-17-5  
電話 0424-81-7661

昭和41年6月10日開館  
(京王線調布駅より徒歩2分)

蔵書数 337,318冊  
(平成7年3月31日現在 以下同じ)



2 国領分館

調布市国領町3-12-1  
電話 0424-84-2000

昭和44年8月14日開館 (保育園併設)  
(京王線国領駅より徒歩3分)

蔵書数 42,422冊



3 つつじヶ丘分館

調布市西つつじヶ丘4-23-6  
電話 0424-85-2000

昭和45年7月20日開館  
(京王線つつじヶ丘駅より徒歩10分)

蔵書数 20,032冊



4 深大寺分館

調布市深大寺北町5-6-1  
電話 0424-85-3350

昭和46年7月24日開館  
(吉祥寺・三鷹行きバス山野より徒歩8分)

蔵書数 37,783冊



5 神代分館

調布市西つつじヶ丘1-40-5  
電話 0424-85-0054

昭和46年10月1日開館 (保育園併設)  
(京王線つつじヶ丘駅より徒歩8分)

蔵書数 38,044冊



6 宮の下分館

調布市上石原3-34-10  
電話 0424-86-5798

昭和47年7月24日開館 (保育園併設)  
(京王線西調布駅より徒歩15分)

蔵書数 38,749冊



7 緑ヶ丘分館

調布市緑ヶ丘2-25  
電話 03-3300-7672

昭和49年7月20日開館  
(京王線仙川駅より徒歩12分)

蔵書数 37,436冊



8 富士見分館

調布市富士見町2-3-26  
電話 0424-81-7664

昭和49年7月20日開館 (保育園併設)  
(京王線調布駅より徒歩15分)

蔵書数 44,634冊

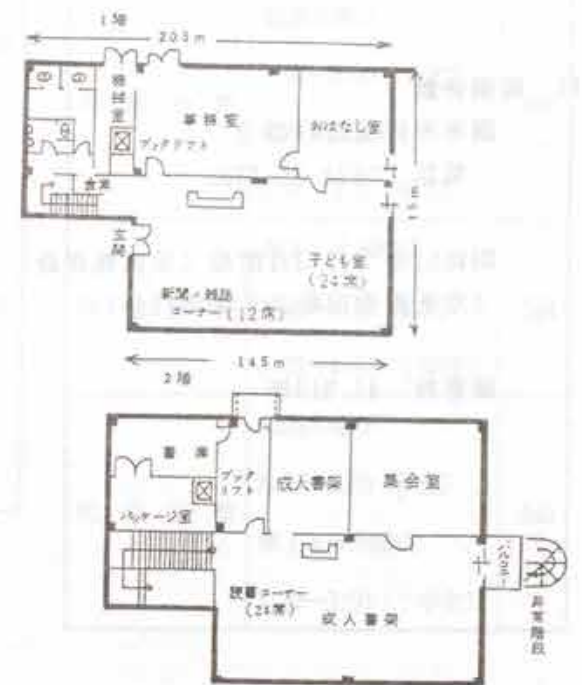


9 若葉分館

調布市若葉町3-16-13  
電話 03-3309-3411

昭和50年4月12日 (児童室)  
7月5日 (成人室) 開館  
(京王線仙川駅より徒歩12分)

蔵書数 47,266冊



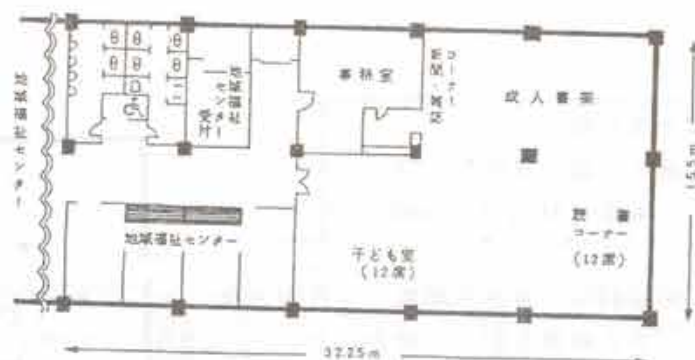


10 染地分館

調布市染地3-3-1  
電話 0424-88-8393

昭和55年6月6日開館（地域福祉センター併設）  
（多摩川住宅西行バス染地公園前より徒歩3分）

蔵書数 45,214冊

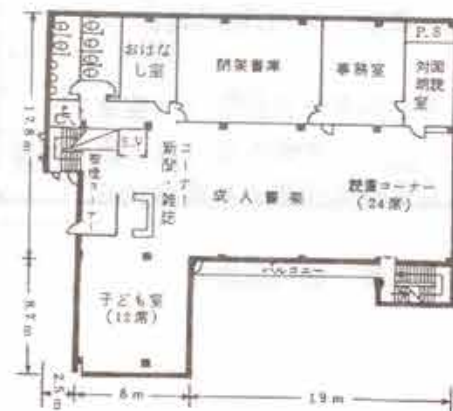


11 佐須分館

調布市佐須町4-42-2  
電話 0424-85-1306

昭和57年7月13日開館（児童館併設）  
（京王線布田駅より徒歩15分）

蔵書数 41,913冊



IV 各館の事業

1 子ども対象の事業

(1) おはなし会

幼児から小学生を対象に、ストーリーテリング、絵本の読み聞かせ、紙芝居、スライド、16ミリフィルム等を組み合わせたプログラムを用意し、楽しいお話の世界へ導くことを目的として実施した。定例日の他に、夏休み、クリスマス等に特別おはなし会を実施した館もある。

実施館	日時	参加人数
中央館	第2・4水曜日 3:00~3:30 (幼児・小学生)	314人
国領分館	毎週水曜日 3:00~3:30 (幼児・小学生)	620人
つつじヶ丘分館	第2日曜日 10:00~10:30 (幼児・小学生)	128人
深大寺分館	毎週水曜日 3:00~3:30 (幼児・小学生)	420人
神代分館	第1・3水曜日 3:00~3:30 (幼児) 第2・4水曜日 3:00~3:30 (小学生) 第5水曜日 3:00~3:30 (幼児・小学生)	631人

実施館	日時	参加人数
宮の下分館	第1~3水曜日 3:00~3:30 (幼児) 3:30~4:00 (小学生)	534人
緑ヶ丘分館	毎週水曜日 3:00~3:30 (幼児・小学生)	408人
富士見分館	毎週水曜日 2:30~3:00 (幼児) 第1水曜日 3:30~4:00 (小学生)	496人
若葉分館	毎週火曜日 3:00~3:30 (小学生) 毎週木曜日 3:00~3:30 (幼児)	990人
染地分館	第2・4木曜日 3:00~3:30 (幼児) 3:30~4:00 (小学生)	334人
佐須分館	毎週水曜日 2:30~2:50 (幼児) 第1・3水曜日 3:30~3:50 (小学生)	540人

○参加人数は、年間延べ参加人数。

(2) 小学生読書会

小学校4年生から6年生までを対象に、幅広く本の世界の楽しさを知ってもらうために実施した。下記のテーマで、本の紹介やブックトークを中心に行った。  
(毎月第1日曜日、10:00～11:30、中央館で実施)

月	テーマ	具体的なプログラム
5	先生のはなし	
6	鳥のはなし	テーマ 鳥のはなし
7	こわーいはなし	1. 導入 子どもたちへの質問 「身近な鳥を知っていますか？」 クイズ形式で皆に答えてもらう
9	たまごのはなし	2. 本の紹介
10	遊園地のはなし	「白いおうむの森」筑摩書房 「あたまをつかった小さなおばあさん」福音館書店
11	日本のちょっと古いおはなし	「スズメが手にのった」あかね書房
12	スライムを作ろう	「野鳥とともに生きる」岩崎書店 「みにくいガチョウの子」岩波書店
1	放課後のはなし	3. 読み聞かせ
2	鬼のはなし	「小鳥になった美しい妹」東京子ども図書館
3	仕事のはなし	

(3) 市立小学校との協力事業

市内公立全小学校を対象に、読書の動機づけを行った。対象は原則として、社会科で図書館について学び、行動範囲も広がる3年生とし、図書館利用のガイダンスや本の紹介をした。学校の要望に応じて、他の学年にも実施した。この他、夏休み向けに、先生方と協力して推せん図書リストを作成し、それ以外の図書館作成リストも随時配付した。また、先生方から読書相談を受けたり、依頼により父母に向けて本の紹介や読み聞かせについての会をもつなど学校との連携をはかった。希望に応じて団体貸出も行った。

プログラム例

内	容
A. プログラム	ガイダンス(3年生)
1.	「としゃかんのつかいかた」(利用案内の説明)
2.	本の紹介 「あたまをつかった小さなおばあさん」「はなのあなのはなし」 「おもしろ荘のリサベット」「ママ、ママ、おなががいたいよ」
3.	ストーリーテリング 「ヤギとライオン」
B. プログラム	テーマ: 不思議な話(4年生)
1.	本の紹介 「サルビルサ」「魔法使いのチョコレート・ケーキ」「壺の中」 「レムレイオンさんの超能力」「くぎになったソロモン」ほか
2.	ストーリーテリング 「みつけどり」
C. プログラム	テーマ: 数字の出てくる話(1年生)
1.	本の紹介 「わたしのおかあさんは世界一びじん」 「なんでもふたつさん」「3人のちいさな人魚」 「うでさき四人きょうだい」ほか
2.	ストーリーテリング 「アナンシと五」

平成6年度学校協力事業実施回数及び団体貸出冊数

学校名	協力事業実施回数							団体貸出冊数
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	
第一	1	1	1		1		4	1,080
第二		1	1				2	128
第三			1				1	1
八雲台			3				3	807
富士見台		1	1				2	963
滝坂	1		1				2	566
深大寺			1				1	254
上ノ原			1				1	0
石原			1				1	2,280
若葉	1	1	1	1	1		5	8,626
野川	1		1	1			3	15
緑ヶ丘	2	1	2	1	1	1	8	1,586
染地		1	1				2	884
北ノ台			1				1	476
多摩川		1	1				2	277
杉森			1				1	779
大町			1				1	0
飛田給			1				1	0
柏野			1				1	0
国領			1				1	65
布田			1				1	480
小計	6	7	24	3	3	1	44	19,267
中学校								22
小計								22
合計	6	7	24	3	3	1	44	19,289

市内小学校の担当館

担当館	学校名	担当館	学校名	担当館	学校名
中央館	富士見台小学校 布田小学校	宮の下分館	多摩川小学校 飛田給小学校 第三小学校	佐須分館	八雲台小学校 柏野小学校
国領分館	第二小学校 国領小学校	緑ヶ丘分館	緑ヶ丘小学校		
緑ヶ丘分館	野川小学校 大町小学校	富士見分館	第一小学校 石原小学校		
深大寺分館	北ノ台小学校 深大寺小学校	若葉分館	滝坂小学校 若葉小学校		
神代分館	上ノ原小学校	染地分館	杉森小学校 染地小学校		



(4) その他

事業名	日時・会場	内容
中学生通信の発行	(編集委員)第1日曜日 午前9時半～12時半 市民センター (編集作業)月1回 国領分館	中学生との交流と図書館利用の促進を目的に、中学生による中学生のための通信「ぶちねこ便」を発行。各図書館及び各公民館で配布。固定読者も多く入会申込者も増えた。
児童館・学童保育所 保育園・幼稚園 文庫等への働きかけ	随時 図書館または 左記施設	市の施設等に対して、図書の団体貸出を行った。また、施設を利用している子どもたちを対象に読み聞かせなどを行い、相互の連携をはかった。

平成6年度保育園への団体貸出冊数

保育園名	団体貸出冊数	保育園名	団体貸出冊数	保育園名	団体貸出冊数
下布田	299	深大寺	685	上布田	201
仙川	470	神代	571	緑ヶ丘	825
金子	897	宮ノ下	663	二葉(すず)ヶ丘	72
上石原	391	富士見	711	八雲台	117
第五	577	東部	597	合計	7,076

2 成人対象の事業

事業名	日時・会場	内容
子どもの本を読む会	毎月1回 第4火曜日	下記の本を題材に、会員同志、読後感を話し合い、子どもと子どもの本に対する理解を深めた。
	午前10時～12時 公民館	4「これは王国のかぎ」理論社 5「なん者ひなた丸ねことんの術の巻」おれ書房 6「さびしい犬」講談社 7「半分のふるさと」福音館書店 9「モヒカン族の最後」福音館書店 10「ピータースコット」偕成社 11「わたしはアリラ」岩波書店 12「12月の静けさ」佑学社 1「リーボックの日記」あかね書房 2 今年度の反省と来年度の計画 3「風にのってきたメアリーポピンズ」岩波書店

V 蔵書の状況

中央館では、調布市立図書館のセンターとしての役割を果たすために、すべての分野にわたって網羅的に収集することを原則として蔵書の構築をはかっている。一方、各分館は文学を中心に社会科学・歴史・地理・家庭など比較的使用の多い分野に重点を置いて整備を進めている。また、紙芝居を3館(宮の下分館、若葉分館、佐須分館)で新たに購入した。新中央館用図書については、開館前年ということで実用書を中心に購入した。

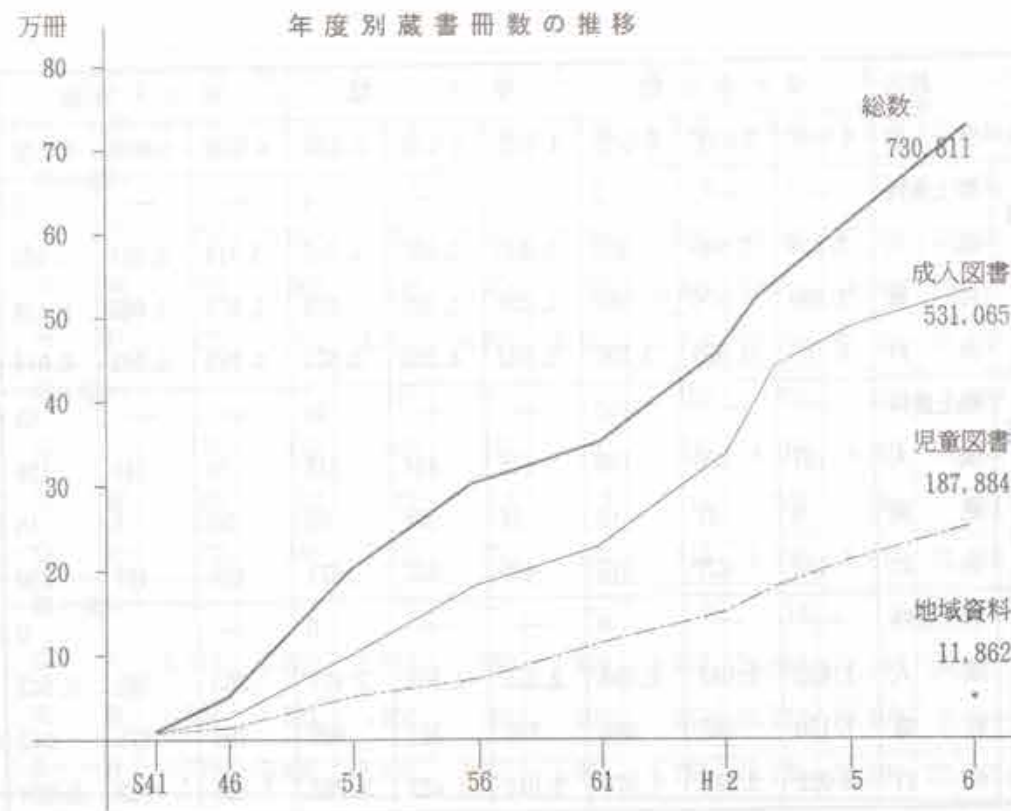
図書の選定に関しては、今年度も見計らいを中心とする選書を行った。

図書の保存は、引き続き全館からの保存希望を対象に作業を続け、資料的価値のある本の保持に努めている。

現在の中央館は、すでに蔵書能力の限界を越えており、資料を数か所に分散して保存している。それが原因で、利用者の求める資料を迅速に提供できない状況が続いている。来年度オープンの新しい中央館によって、この状況が解決されるみこみである。

また、全館オンライン化による情報の迅速化に合わせて、物流の迅速化が引き続き望まれているが、この部分についてもメール便が増加する予定で、解決の方向に向かいつつある。

年度別蔵書冊数の推移



館別購入・寄贈受入・除籍冊数

資料区分	館名 年	中央館			国領分館			つつじヶ丘分館		
		4年度	5年度	6年度	4年度	5年度	6年度	4年度	5年度	6年度
購入	郷土資料	67	110	97	—	—	5	—	—	1
	成人	19,230	17,516	42,133	3,333	3,726	3,188	1,674	1,440	1,254
	児童	8,123	5,423	6,674	1,472	1,462	1,498	1,213	1,032	778
	合計	27,420	23,049	48,904	4,805	5,188	1,691	2,887	2,472	2,033
寄贈	郷土資料	783	621	4,974	—	—	172	—	—	58
	成人	2,010	2,380	5,904	172	378	729	73	97	113
	児童	128	168	305	10	20	107	2	5	20
	合計	2,921	3,169	11,183	182	398	1,008	75	102	191
除籍	郷土資料	10	0	0	—	—	0	—	—	0
	成人	1,463	948	1,518	1,197	2,076	2,241	1,432	948	1,063
	児童	809	208	78	731	1,359	1,020	808	865	835
	合計	2,282	1,156	1,596	1,928	3,435	3,261	2,240	1,813	1,898

資料区分	館名 年	深大寺分館			神代分館			宮の下分館		
		4年度	5年度	6年度	4年度	5年度	6年度	4年度	5年度	6年度
購入	郷土資料	—	—	3	—	—	4	—	—	2
	成人	3,380	2,949	2,833	3,405	2,987	2,647	3,314	2,914	2,580
	児童	1,386	976	962	1,288	1,302	920	1,475	1,088	1,426
	合計	4,766	3,925	3,798	4,693	4,289	3,571	4,789	4,002	4,014
寄贈	郷土資料	—	—	102	—	—	93	—	—	65
	成人	157	206	198	475	484	518	70	149	159
	児童	5	21	16	14	68	60	59	8	15
	合計	162	227	316	489	552	671	129	157	239
除籍	郷土資料	—	—	0	—	—	0	—	—	0
	成人	1,892	1,947	1,258	2,215	1,102	2,437	533	285	2,343
	児童	1,130	665	620	795	321	826	794	675	643
	合計	3,022	2,612	1,878	3,010	1,423	3,263	1,327	960	2,986

○中央館の数値には、新中央図書館用図書を含む。

資料区分	館名 年	緑ヶ丘分館			富士見分館			若葉分館		
		4年度	5年度	6年度	4年度	5年度	6年度	4年度	5年度	6年度
購入	郷土資料	—	—	—	—	—	4	—	—	5
	成人	3,022	2,957	2,755	2,956	3,182	3,042	2,893	2,632	2,487
	児童	1,238	843	930	1,300	1,196	1,112	1,616	1,845	1,442
	合計	4,260	3,800	3,685	4,256	4,378	4,158	4,509	4,477	3,934
寄贈	郷土資料	—	—	46	—	—	121	—	—	83
	成人	308	151	90	274	105	226	258	120	230
	児童	13	15	16	78	31	43	16	6	14
	合計	321	166	152	352	226	390	274	126	327
除籍	郷土資料	—	—	—	—	—	0	—	—	0
	成人	1,470	2,203	208	977	561	584	1,532	1,097	1,881
	児童	806	2,026	495	814	267	520	1,636	2,277	757
	合計	2,276	4,229	703	1,791	828	1,104	3,168	3,374	2,638

資料区分	館名 年	染地分館			佐須分館			計		
		4年度	5年度	6年度	4年度	5年度	6年度	4年度	5年度	6年度
購入	郷土資料	—	—	2	—	—	4	67	110	133
	成人	3,752	3,699	3,393	3,487	3,283	2,979	50,446	47,285	69,291
	児童	1,726	1,567	1,140	1,374	1,302	1,431	22,211	18,036	18,313
	合計	5,478	5,266	4,535	4,861	4,585	4,414	72,724	65,431	87,737
寄贈	郷土資料	—	—	167	—	—	105	783	621	5,986
	成人	122	432	342	247	101	399	4,166	4,693	8,908
	児童	60	12	17	3	7	11	388	361	624
	合計	182	444	526	250	108	515	5,337	5,675	15,518
除籍	郷土資料	—	—	0	—	—	0	10	0	0
	成人	2,212	1,555	2,718	630	424	3,775	15,553	13,146	20,026
	児童	1,564	882	950	285	607	987	10,172	10,152	7,731
	合計	3,776	2,437	3,668	915	1,031	4,762	25,735	23,298	27,757



館別・分類別蔵書冊数

分類	館名	館別												合計
		中央館	国分館	領分館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神代分館	宮の下分館	緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	染地分館	佐須分館	
成人図書	0 総記	10,653	753	293	669	779	707	750	808	1,124	986	1,020	3,612	22,154
	1 哲学・宗教	5,824	949	125	690	869	696	629	761	1,051	882	783	5,520	18,779
	2 歴史・地理	14,013	3,318	1,079	2,906	3,168	2,917	2,847	3,389	4,185	3,568	3,471	9,542	54,403
	3 社会科学	23,797	3,478	763	2,762	3,350	2,663	2,691	3,223	3,881	3,632	3,210	15,551	69,001
	4 自然科学	7,010	2,096	601	1,836	1,848	1,990	1,690	1,990	2,310	1,954	2,419	7,746	33,490
	5 工業・家庭	6,759	2,390	1,690	2,182	2,423	2,678	2,261	2,607	2,398	2,511	2,640	6,171	36,710
	6 産業・交通	3,149	598	105	655	772	599	539	646	628	632	759	2,782	11,864
	7 芸術・スポーツ	12,399	2,857	588	2,625	2,587	2,613	2,478	3,058	3,594	3,125	3,172	15,475	54,571
	8 語学	2,391	694	190	676	594	777	662	743	748	709	811	3,137	12,132
	9 文学	48,809	14,985	5,433	13,365	11,651	12,290	13,622	15,063	14,103	14,959	12,516	39,617	216,413
外国語図書	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,548	1,548	
小計	134,804	32,118	10,867	28,366	28,041	27,930	28,169	32,288	34,022	32,958	30,801	110,701	531,065	
児童	0 ~ 9	40,767	10,165	9,103	9,309	9,862	10,747	9,222	12,219	13,154	12,071	11,000	39,268	186,887
	外国語図書	17	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	980	997
小計	40,784	10,165	9,103	9,309	9,862	10,747	9,222	12,219	13,154	12,071	11,000	40,248	187,884	
地域資料	10,711	139	62	108	141	72	45	127	90	185	112	70	11,862	
合計	186,299	42,422	20,032	37,783	38,044	38,479	37,436	44,634	47,266	45,214	41,913	151,019	730,811	
新聞(購入紙数)	12	6	5	6	6	6	6	6	6	7	6	—	—	
雑誌(購入誌数)	199	63	68	64	64	65	68	61	76	68	62	—	—	

年度別・町別登録者数

町名	年度	S 4 1	4 6	5 1	5 6	6 1	S 6 2 ~ H 1 累計	H 2 ~ H 5 累計	H 6 累計	H 6 新規
		飛田給(野水・西町を含む)	390	575	682	714	1,277	1,221	1,457	324
石見	818	1,573	1,432	1,415	2,455	1,851	2,168	432		
原町	1,150	2,302	2,137	2,271	3,262	2,520	2,999	686		
原町	1,503	2,344	1,285	1,364	2,150	1,877	2,135	457		
原町	1,244	2,219	1,789	1,728	2,606	2,313	2,680	636		
原町	777	55	70	昭和60年9月1日町名地番改正により廃止	—	—	—	—		
原町	1,312	1,708	1,579	1,498	2,660	2,455	2,862	695		
原町	2,642	3,422	4,688	4,560	6,792	5,111	5,978	1,255		
原町	2,082	2,420	5,149	5,014	6,839	4,924	5,274	914		
原町	—	—	2,111	2,057	3,551	3,076	3,413	626		
原町	432	794	714	1,291	1,744	1,373	1,545	327		
原町	824	1,495	1,440	1,591	2,568	1,996	2,362	503		
原町	822	1,422	1,287	1,344	1,837	1,257	1,524	361		
原町	396	827	924	826	1,299	1,047	1,261	270		
原町	3,083	3,985	3,160	3,335	4,907	2,973	3,747	894		
原町	257	1,298	1,161	1,275	1,894	1,574	1,859	337		
原町	170	639	550	554	906	671	840	216		
原町	358	2,517	1,800	1,678	2,059	1,416	1,978	658		
原町	311	1,125	997	1,092	1,577	1,323	1,646	369		
原町	—	936	1,016	1,212	2,069	1,905	2,068	412		
原町	3,092	4,431	3,872	—	—	—	—	—		
原町	—	—	—	802	1,139	911	1,064	236		
原町	—	—	—	1,160	1,673	1,216	1,553	370		
原町	—	—	—	1,192	1,772	1,324	1,671	405		
原町	—	—	—	644	864	662	760	155		
原町	—	—	—	536	820	688	780	164		
市内小計	—	21,663	36,087	37,843	39,153	58,720	45,684	53,624	11,702	
調布市外	—	3,851	4,435	1,930	1,331	2,137	2,262	3,144	1,083	
合計	3,082	25,514	40,522	39,773	40,484	60,857	47,946	56,768	12,785	

- 昭和62年度に貸出券の有効期間が1年が3年に変更になった。
- 平成3年度～平成5年度にかけて電算化を行ったため、当該年度には電算による登録と電算によらない登録とが含まれている。
- 電算用の貸出券の有効期限はない。ただし、2年間利用がないと無効となる。
- 新規とは当該年度の登録者数である。
- 平成6年度分は、電算による「平成6年度年報」を基にした。

V1 利用の状況



年度別・館別登録者数

館別	年度	S41	46	51	56	61	S62~	H2~H5	H6	H6
							H1累計	(累計)	(累計)	(新規)
成人	中央館	2,161	8,471	7,984	7,868	7,267	13,635	16,204	18,307	3,875
	中国領分館	—	1,598	1,930	2,017	2,178	3,453	2,492	3,353	801
	つじヶ丘分館	—	967	1,080	1,009	994	1,445	768	1,075	279
	深大寺分館	—	758	1,665	1,375	1,319	1,777	1,300	1,823	457
	神宮の下の分館	—	753	2,301	1,927	2,213	3,342	2,241	3,137	887
	緑ヶ丘分館	—	—	1,264	1,264	1,496	2,476	1,808	2,327	446
	富士見分館	—	—	1,201	1,023	1,167	1,646	1,185	1,866	680
	若葉分館	—	—	1,249	1,197	1,424	2,094	1,201	1,720	473
	染地分館	—	—	2,109	2,003	2,229	3,444	2,910	3,772	756
	須分館	—	—	—	2,181	2,750	3,636	3,226	3,516	529
計	2,161	12,547	20,783	21,864	24,880	39,646	35,952	43,815	9,664	
指数	100	581	962	1,012	1,151	—	—	2,028	—	
児童	中央館	921	6,713	4,531	3,534	2,487	4,080	2,646	2,641	593
	中国領分館	—	1,844	2,108	2,113	1,546	1,974	1,042	1,144	266
	つじヶ丘分館	—	2,083	2,343	1,235	1,153	1,443	444	525	135
	深大寺分館	—	1,190	1,605	1,320	830	1,102	757	887	230
	神宮の下の分館	—	1,137	2,142	1,576	1,240	1,726	845	1,032	296
	緑ヶ丘分館	—	—	1,620	1,507	1,268	1,830	1,094	1,201	274
	富士見分館	—	—	1,768	1,188	944	993	532	682	253
	若葉分館	—	—	1,564	1,414	1,290	1,645	808	939	260
	染地分館	—	—	2,058	1,692	1,543	2,048	1,410	1,460	270
	須分館	—	—	—	2,330	1,922	2,434	1,247	1,229	254
計	921	12,967	19,739	17,909	15,604	21,211	11,994	12,953	3,121	
指数	100	1,408	2,143	1,945	1,694	—	—	1,406	—	
合計	中央館	3,082	15,184	12,515	11,402	9,754	17,715	18,850	20,948	4,468
	中国領分館	—	3,442	4,038	4,130	3,724	5,427	3,534	4,497	1,067
	つじヶ丘分館	—	3,050	3,423	2,244	2,147	2,888	1,212	1,600	414
	深大寺分館	—	1,948	3,270	2,695	2,149	2,879	2,057	2,710	687
	神宮の下の分館	—	1,890	4,443	3,503	3,453	5,068	3,086	4,169	1,183
	緑ヶ丘分館	—	—	2,884	2,771	2,764	4,306	2,902	3,528	720
	富士見分館	—	—	2,969	2,211	2,111	2,639	1,717	2,548	933
	若葉分館	—	—	2,813	2,611	2,714	3,739	2,009	2,659	733
	染地分館	—	—	4,167	3,695	3,772	5,492	4,320	5,232	1,026
	須分館	—	—	—	4,511	4,672	6,070	4,473	4,745	783
計	3,082	25,514	40,522	39,773	40,484	60,857	47,946	56,768	12,785	
指数	100	828	1,315	1,290	1,314	—	—	1,842	—	
登録率	2.5	15.6	23.5	22.2	21.3	—	—	29.6	—	

- 昭和62年度に貸出券の有効期間が1年から3年に変更になった。
- 平成3年度～平成5年度にかけて電算化を行った。
- 平成5年度からは、電算開始日から年度末までの有効登録者数による。
- 電算用の貸出券の有効期限はない。ただし、2年間利用がないと無効になる。
- 新規とは当該年度の登録者数である。

平成6年度 館別・年齢別登録者数

館名 年齢	中央館	国分館	領分館	つじヶ丘分館	深大寺分館	神宮の下の分館	緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	染地分館	佐須分館	須分館	合計	人口
0～6	738	304	304	173	240	348	332	198	414	330	338	338	3,627	11,494
～12	1,003	840	840	352	647	684	869	484	1,046	899	875	875	9,326	10,024
～15	1,143	371	371	128	251	321	350	215	506	505	436	436	4,490	5,578
～18	1,203	311	311	64	115	248	211	129	390	347	289	289	3,476	6,826
～22	3,670	478	478	37	138	383	171	216	446	327	318	318	6,315	15,006
～29	4,039	462	462	92	184	378	193	218	378	312	298	298	6,703	29,130
～39	3,936	669	669	278	379	674	615	397	756	559	553	553	8,282	27,864
～49	2,257	553	553	255	335	514	451	314	654	708	509	509	6,936	27,182
～59	1,303	242	242	103	177	285	171	165	287	379	243	243	3,481	25,970
～69	1,069	162	162	90	163	212	121	130	221	254	173	173	2,669	19,555
～79	461	85	85	25	72	95	32	71	108	94	77	77	1,163	9,225
80～	126	20	20	3	9	27	12	11	26	31	23	23	300	4,046
合計	20,948	4,497	4,497	1,600	2,710	4,169	3,528	2,548	5,232	4,745	4,132	4,132	56,768	191,900

- 電算による「平成6年度半報」を基にした。
- 人口は平成7年1月1日現在の数値。ただし、外国人登録は含まれていない。

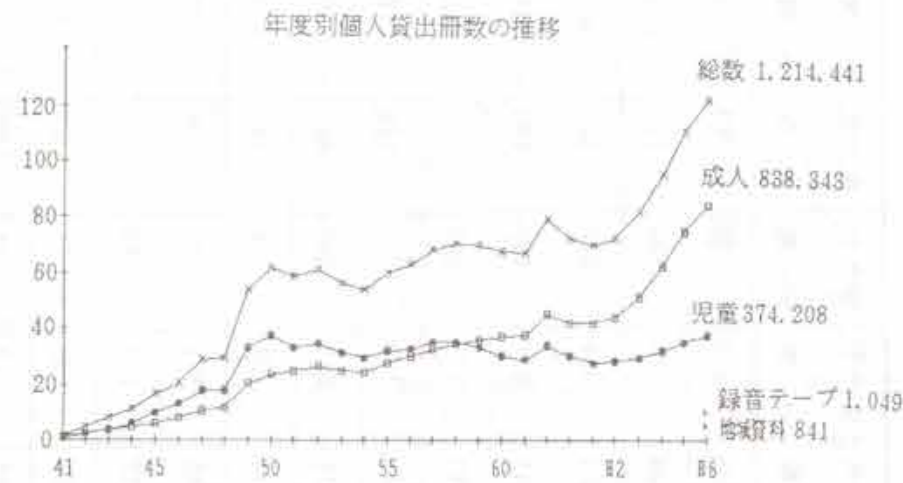


2 貸出

昨年度に引き続き、増加している。貸出冊数は10万冊以上増え、120万冊を越えた。

(1) 個人貸出の制限冊数の変遷

- 昭和41年度～48年度 全館一人1冊2週間
- 昭和49年度～61年度 全館一人2冊2週間
- 昭和62年度～ 全館一人3冊2週間
- 平成3年10月～ 第1期電算館（中央館・染地分館・佐須分館）1人5冊2週間
- 平成4年9月～ 第2期電算館（国領分館・宮の下分館・若葉分館）1人5冊2週間
- 平成5年7月～ 第3期電算館（深大寺分館・神代分館・富士見分館）1人5冊2週間
- 平成5年11月～ 第4期電算館（つつじヶ丘分館・緑ヶ丘分館）が加わり全館1人5冊2週間



(2) 開館時間の変遷

- 中央館 昭和41年 6月 火～土 12:00～17:30  
日 10:30～17:30
- 昭和41年 7月 火・土のみ 12:00～19:00
- 平成1年 4月 水～金・日 10:30～17:30  
火・土 10:30～19:00
- 平成5年11月 水～金・日 10:00～17:30  
火・土 10:00～19:00
- 分館 昭和44年 8月 火～日 13:00～17:00
- 昭和50年 4月 " " 若葉分館のみ10:30～17:00
- 平成3年 4月 土・日のみ 10:30～17:00 つつじヶ丘分館のみ13:00～17:00
- 平成5年11月 火～日 10:00～17:00 つつじヶ丘分館のみ13:00～17:00

平成6年度 館別個人貸出冊

資料別	館名				計	%
	中央館	分館	佐須分館			
成人	雑誌	10,778	7,247	5,338	73,232	6.0
	図書	202,864	1,445	54,889	765,110	63.1
	外国語	—	1	—	1	0.0
	小計	213,642	1,693	60,227	838,343	69.1
児童	雑誌	390	1,058	395	8,240	0.7
	図書	56,989	2,155	32,681	365,963	30.1
	外国語	5	—	—	5	0.0
	小計	57,384	1,213	33,076	374,208	30.8
地域資料	578	18	49	841	0.0	
録音テープ	1,017	1	4	1,049	0.1	
合計	272,621	1,925	93,356	1,214,441	100	

平成6年度 館別団体貸出冊

団体別	館名			計	
	中央館	分館	佐須分館		
団体数	56	33	10	238	
貸出冊数	学校	2,523	732	807	19,289
	保育園	231	68	117	7,076
	その他	337	576	690	2,388
	合計	3,091	1,376	1,614	28,753

- 若葉分館は、若葉小学
- その他は、文庫・幼稚

平成6年度 館別個人貸出冊数

館名 資料別	中央館	国領分館	つつじヶ 丘分館	深大寺 分館	神代分館	宮の下 分館	緑ヶ丘 分館	富士見 分館	若葉分館	染地分館	佐須分館	計	%
	成人												
雑誌	10,778	6,212	6,764	5,870	6,867	6,566	5,143	5,600	6,847	7,247	5,338	73,232	6.0
図書	202,864	76,909	27,445	46,116	38,103	48,945	48,298	55,375	61,721	74,445	54,889	765,110	63.1
外国語	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1	0.0
小計	213,642	83,121	34,209	51,986	74,970	55,511	53,441	60,975	68,568	81,693	60,227	838,343	69.1
児童													
雑誌	390	847	700	286	747	1,378	492	815	1,132	1,058	395	8,240	0.7
図書	56,989	32,863	20,905	25,843	34,938	31,242	20,667	32,346	35,334	42,155	32,681	365,963	30.1
外国語	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	0.0
小計	57,384	33,710	21,605	26,129	35,685	32,620	21,159	33,161	36,466	43,213	33,076	374,208	30.8
地域資料	578	390	9	23	45	25	10	20	25	18	49	841	0.0
録音テープ	1,017	6	2	7	3	7	0	2	0	1	4	1,049	0.1
合計	272,621	116,876	55,825	78,145	110,703	88,163	74,610	94,158	105,059	124,925	93,356	1,214,441	100

平成6年度 館別団体貸出冊数

館名 団体別	中央館	国領分館	つつじヶ 丘分館	深大寺 分館	神代分館	宮の下 分館	緑ヶ丘 分館	富士見 分館	若葉分館	染地分館	佐須分館	計
	団体数	56	10	10	11	6	14	20	28	40	33	10
貸出冊数												
学校	2,523	193	15	708	0	278	1,608	2,280	9,145	1,732	807	19,289
保育園	231	649	897	685	571	1,054	825	912	1,067	68	117	7,076
その他	337	1	4	32	79	104	183	61	321	576	690	2,388
合計	3,091	843	916	1,425	650	1,436	2,616	3,253	10,533	2,376	1,614	28,753

- 若葉分館は、若葉小学校全クラスに読書の時間を通して定期的にクラス単位の貸出をしている。
- その他は、文庫・幼稚園・学童保育所・児童館・公民館等。

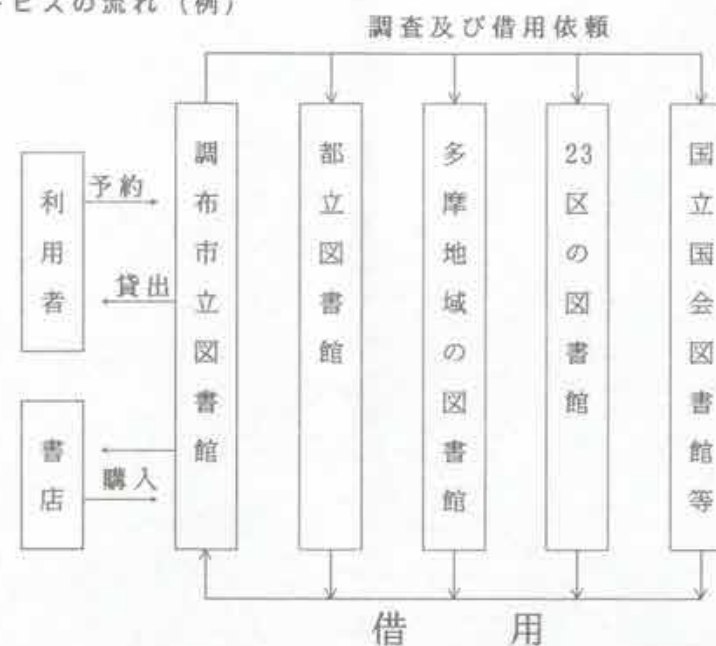


### 3 予約・リクエスト

予約図書の出借冊数は年々増加している。平成6年度は前年度比約1.4倍であった。この中には、予約やリクエスト図書の要望だけでなく、必然的に市民の日常生活や仕事の中で起こった疑問の解決、調査、研究の援助などの要望が含まれており、図書館員に対して、本の専門的知識の要求が高まっていることを示している。また利用者の電算による検索が可能になり、要望が出しやすくなったことも一つの要因と言えるだろう。

こうした市民からの資料要求に答えるためには、自館の蔵書だけでは不可能である。そのような場合、都立図書館や国立国会図書館から借用したり、他の市町村立及び区立図書館との相互協力によって、市民要求にできる限り答えている。

予約サービスの流れ(例)



平成6年度 館別予約図書受付冊数

資料別	館名												計
	中央館	国領分館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神代分館	宮の下分館	緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	染地分館	佐須分館		
成人図書	19,088	6,003	3,162	3,200	5,499	2,085	3,602	3,531	4,020	5,466	3,486	59,142	
児童図書	1,762	868	643	426	1,243	347	575	782	737	723	601	8,707	
合計	20,850	6,871	3,805	3,626	6,742	2,432	4,177	4,313	4,757	6,189	4,087	67,849	

○ 予約図書には、リクエスト図書も含む。

平成6年度 都立図書館からの借用冊数

申込冊数	図 書				雑 誌			合 計			
	多摩図書館から借用	中央図書館から借用	日比谷図書館から借用	借用合計	借用率	申込冊数	多摩図書館から借用	借用率	申込冊数	借用冊数	借用率
2,699	1,049	658	81	1,788	66.2	1,026	898	87.5	3,725	2,686	72.1

平成6年度 他自治体等との相互借用数

多摩地区		23区		他府県等	
借用	貸出	借用	貸出	借用	貸出
284	221	19	12	62	8

平成6年度 国立国会図書館からの借用冊数

申込冊数	借用冊数	借用率
33	32	97.0

4 活動実績

図書館活動10年間の推移

区分 年度	人口 A	蔵書冊数 B	年間受入冊数 C	貸出冊数 D		登録者 E'			登録率 % E/A	登録者1人当り		蔵書回転率 D/B	職員数		職員1人当り		図書費千円 G	人口1人当り				開館日数 H	1館当たり1日の貸出冊数 D/H
				個人	団体	個人		団体		貸出冊数 D/E'	年間受入冊数 C/E'		職員 F	その他	人口 A/F	貸出冊数 D/F		貸出冊数 D/A	蔵書数 B/A	年間受入 C/A	図書費 G/A		
						市内 E	市外																
60	187,244	345,429	38,484	672,672	17,898	39,588	1,341	46	21.1	17.1	0.94	2.0	46	8	4,071	15,012	49,955	3.69	1.84	0.21	267	2,883	240
61	189,747	362,271	36,568	666,784	17,385	39,153	1,331	44	20.6	16.9	0.90	1.9	46	8	4,125	14,873	73,139	3.61	1.91	0.19	385	2,902	236
62	191,410	387,876	49,568	789,017	19,778	37,470	1,220	39	19.6	20.9	1.28	2.1	46	8	4,161	17,583	85,868	4.23	2.03	0.26	449	2,870	282
63	191,811	409,477	58,477	725,292	19,806	11,871	483	181	—	—	—	1.8	45	9	4,262	16,558	99,989	3.88	2.13	0.30	521	2,710	275
1	191,709	424,696	65,007	696,851	18,946	9,379	434	145	—	—	—	1.7	46	15	4,168	15,561	117,640	3.73	2.22	0.34	614	2,806	255
2	192,018	457,718	85,749	720,652	22,325	34,750	1,091	146	18.1	20.6	2.38	1.6	46	15	4,174	16,152	150,235	3.87	2.38	0.45	782	2,626	283
3	193,038	555,593	81,768	812,173	23,047	38,706	1,445	177	—	—	—	1.5	48	29	4,022	17,400	170,467	4.33	2.88	0.42	883	2,819	296
4	193,647	608,543	72,724	949,181	27,799	44,461	1,999	227	—	—	—	1.6	48	30	4,034	20,354	130,995	5.05	3.14	0.40	676	2,848	343
5	192,868	656,074	71,106	1,103,082	25,914	45,684	2,262	214	24.7	23.4	1.48	1.7	49	43	3,936	23,041	124,528	5.85	3.40	0.37	646	2,885	391
6	194,881	730,811	103,255	1,214,441	28,753	53,624	3,144	238	27.5	21.8	1.81	1.7	50	44	3,898	24,864	123,734	6.37	3.75	0.53	635	2,966	419

○蔵書数、年間受入冊数、図書購入費は昭和61年度以降新中央館分も含む。

○職員のその他とは、協力員・嘱託・社会教育指導員。

○登録率・登録者1人当りの貸出冊数の値は、昭和62年度より貸出券の有効期間が3年間になったため、昭和63年度・平成元年度は算出しなかった。また平成3年度・4年度も電算貸出の移行期に当り、全館の登録者の算出基準が異なるため算出しなかった。

○電算用の貸出券には特に有効期限はない。ただし、2年間利用がないと無効になる。



## VII ハンディキャップサービス

公共図書館は、「すべての住民の学習権の保障」「いつでも・どこでも・だれでも利用できる図書館」を目標としている。その意味で、ハンディキャップサービス（以下HCサービス）は、「図書館利用にハンディキャップのある人々へのサービス」として位置づけられ、何ら特殊なサービスではない。そして、その基本となるのは図書館利用のための条件整備をすることである。

調布市立図書館におけるHCサービスは、昭和54年4月打合せ会が発足し、その体制づくりが始まった。内容は、主に視覚障害者を対象とした、朗読サービスと点訳サービスが中心である。ここ数年、点訳の枚数、対面朗読の実施回数、テープ雑誌の貸出数などは順調な伸びを示している。利用者の増加に伴い業務量も増大しており、それに対応する体制も整備されなければならない。

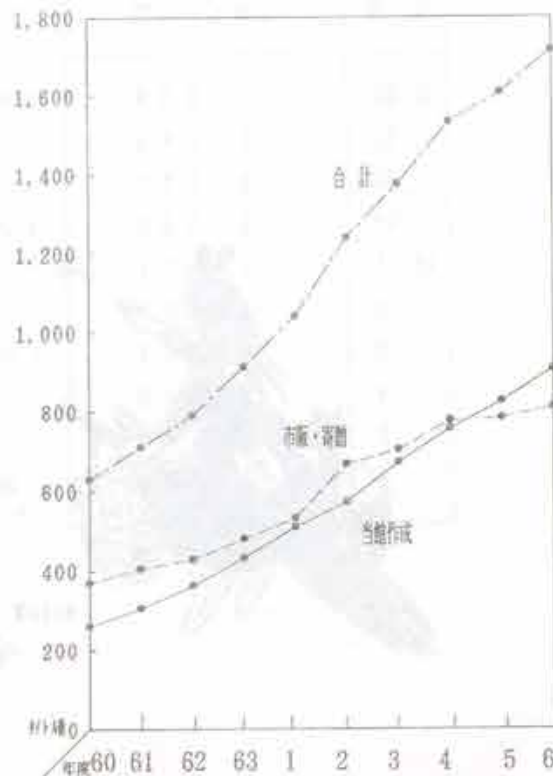
これまでのHCサービスは視覚障害者を中心に進めてきたが、今後は、新しい中央図書館に設けられるHCコーナーを中心にサービスの範囲を広げ、「だれでも」利用できる図書館を目指していく必要がある。

### 1 朗読サービス

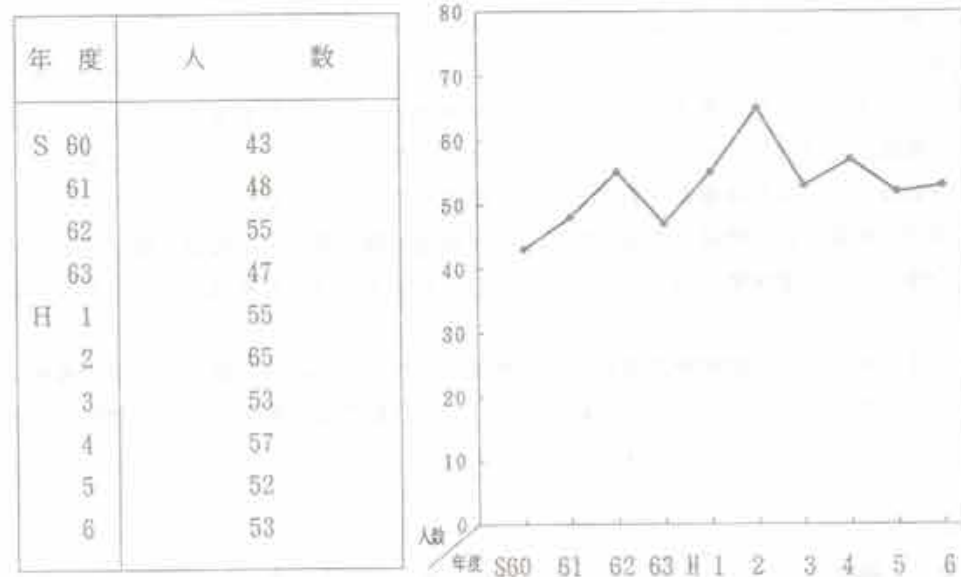
平成6年度も、朗読テープのリクエストが広い分野に渡りたくさん寄せられた。これに伴い、テープの貸出も大幅に伸びた。対面朗読は、総合福祉センターの対面朗読室、国領分館のおはなし室などで行った。

録音テープ所蔵タイトル数の推移

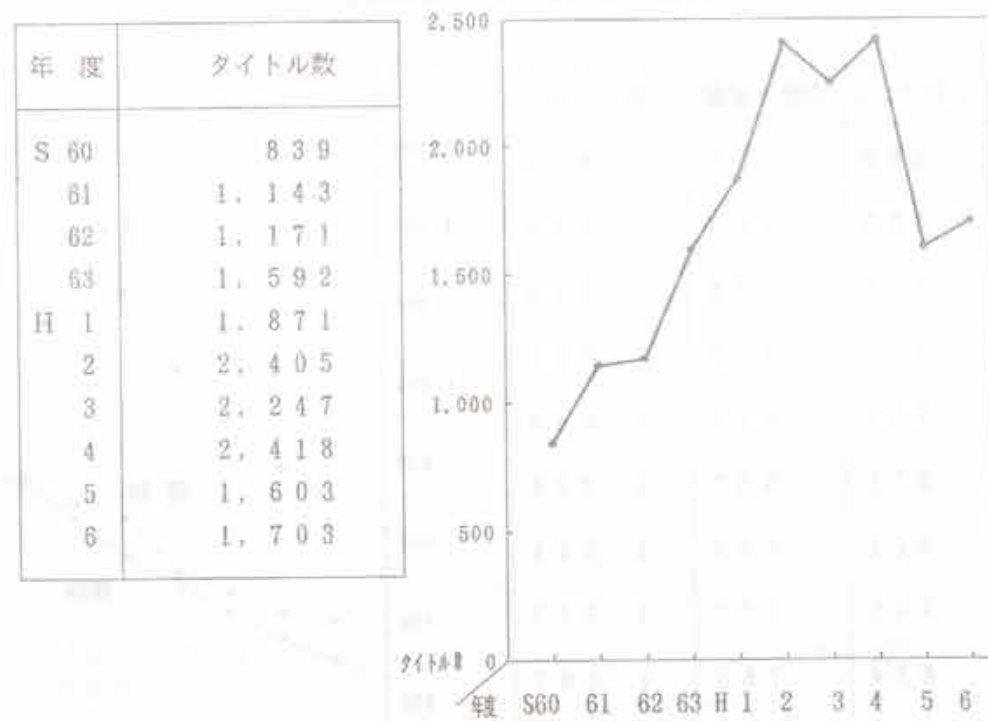
年度	当館作成	市販・寄贈	合計
S60	260	369	629
61	305	405	710
62	362	428	790
63	432	479	911
H 1	509	531	1,040
2	571	667	1,238
3	671	703	1,374
4	755	777	1,532
5	824	783	1,607
6	905	810	1,715



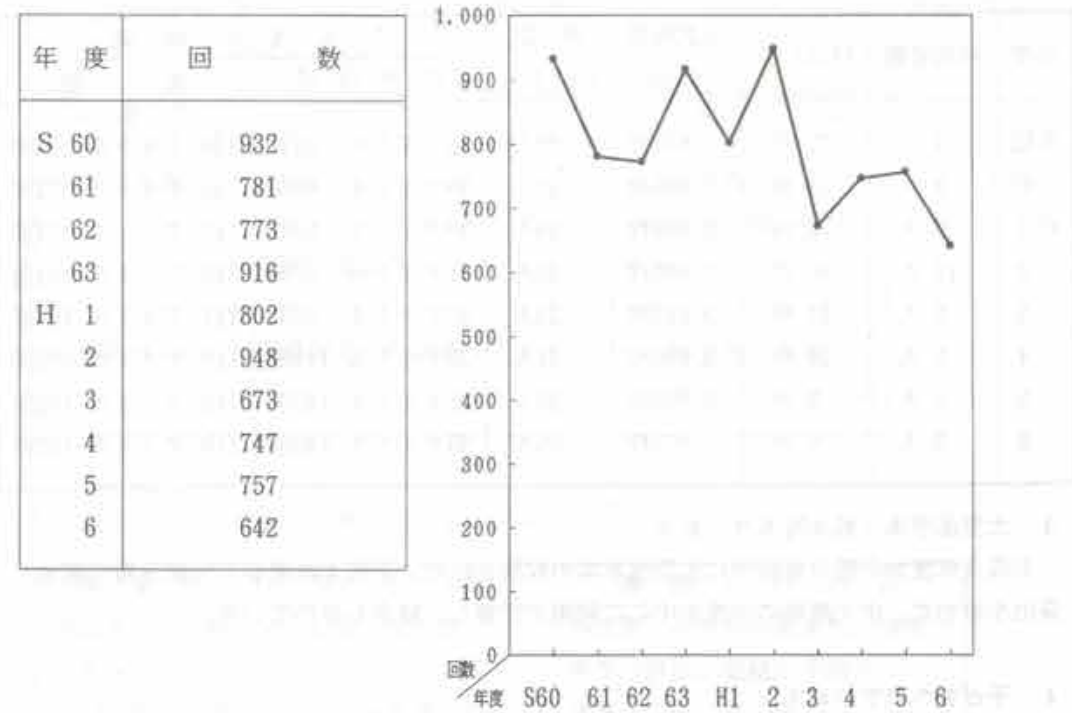
ハンディキャップサービス利用者（録音テープ利用者）数の推移



録音テープ貸出タイトル数の推移



対面朗読実施回数の推移





## 2 点訳サービス

リクエストの内容は、利用者の生活にかかわるプライベート・サービスを中心に行った。

### 点訳サービス実施状況

年度	利用者数	リクエスト数	点訳枚数 (両面)	点訳 ボランティア	点字本の所蔵	
					自館作成	寄贈
S62	7人	22件	2,637枚	28人	30タイトル 64冊	109タイトル 166冊
63	8人	31件	1,935枚	20人	30タイトル 64冊	110タイトル 172冊
H1	6人	32件	2,890枚	20人	30タイトル 64冊	112タイトル 174冊
2	10人	40件	3,000枚	35人	31タイトル 67冊	115タイトル 182冊
3	6人	21件	3,843枚	35人	32タイトル 89冊	117タイトル 187冊
4	5人	29件	3,990枚	34人	33タイトル 143冊	119タイトル 192冊
5	6人	9件	2,902枚	29人	35タイトル 149冊	119タイトル 192冊
6	5人	9件	975枚	25人	35タイトル 149冊	119タイトル 192冊

## 3 大型活字本・拡大写本サービス

平成元年度から新中央館用に大型活字本の収集を始め、平成4年度から分館9館で展示し、貸出を始めた。中・高年の市民を中心に利用が定着し、貸出も伸びている。

## 4 子どもへのサービス

市内のあゆみ学園（障害児の通所訓練施設）で、おはなし会（布の絵本の読み聞かせや指あそび等）6回と団体貸出（布の絵本23タイトル・図書120冊）を行った。子どもたちは、回を重ねるごとにお話を楽しめるようになってきており、園の行事として定着してきている。その他にも、滝坂小学校わかさ学級、染地小学校たけのこ学級へも訪問し、働きかけを行った。

昭和61年度から、さわる絵本、布の絵本・布の遊具を他機関より借用してサービスを行っていたが、平成2年度からは布の絵本の収集を始めた。現在51タイトル（56冊）を所蔵している。布の絵本は、今後も引き続き収集していく。

### 布の絵本所蔵・貸出状況

年度	所蔵数	利用団体数	貸出数
H2	21冊	2団体	44タイトル
3	47冊	2団体	35タイトル
4	51冊	1団体	32タイトル
5	51冊	1団体	46タイトル
6	56冊	3団体	42タイトル

## 5 PR活動

利用の拡大を目指し、市内在住の1・2・3級の視覚障害者に、利用案内・録音テープ目録を作成し送付している。また、声のお知らせ「オカリナ通信」を利用者全員に送付しているが、特にこの通信の《新作情報》（都内の公共図書館で新たに作られたテープの紹介）などから多くのリクエストが寄せられている。

事業名	内容	備考
オカリナ通信	・新刊の紹介 ・新しいテープのお知らせ ・新着図書案内 など	利用者 54人 テープ版 毎月
図書館だより	・図書館発行の広報（全8ページ）	利用者 54人 テープ版 年4回

## 6 ボランティアの養成とボランティアグループ

事業名	期日・参加人数	講師及び内容
朗読者・点訳者の集い	4月13日 公民館 28人	朗読者と点訳者が集まり、情報交換等の懇談と登録の手続き
中級朗読者養成講座	5月18日～6月29日 （6回） 公民館・福祉センター 24人	講師 田中 共子氏 朗読技術の実際
	7月1日～7月6日 （2回） 公民館・福祉センター 24人	講師 出木場 茂樹氏 録音技術の実際
中級点訳者養成講座	10月6日～1月19日 （6回） 公民館・福祉センター 25人	講師 楠本 道子氏 表点訳・点訳校正
	1月26日～2月9日 （2回） 公民館・福祉センター 25人	講師 楠本 道子氏 三療に関する点訳

グループ名	人数・定例日・会場	代表者	内容
調布プライユ (点訳)	25人 第2・4木曜日 総合福祉センター	児島 裕子	打ち合せと校正
ちょうふ水曜会 (朗読)	36人 第4水曜日 総合福祉センター	海藤 ルミ	作製テープを聞き合い、講評する。



## VIII 集会・学習活動

### 1 集会・学習活動の状況

図書館は、社会教育実施機関のひとつとして、市民の生涯学習を促進するため様々な事業を展開してきた。現在は、図書館が市民の読書啓発のために展開する独自事業と、図書館を拠点に学習活動を実践している「調布ブッククラブ」との共催・協力事業を実施している。

独自事業では、話題性の高い作品などをテーマにした講演会や座談会等を開催した。共催等の事業では、市民の学習、創造の場を提供し、生涯学習の確立に努めた。

また、今年度は恒例となっている第23回の「図書館まつり」を2月に実施し、市民の読書推進と生涯学習の幅広い啓蒙活動をおこなった。

### 2 行事

#### (1) 講演会（文化・文芸・時局等）

期 日	講 師	内 容
6月24日	全国良寛会会長 小島 寅雄 氏	一人間を追い求めるー 良寛にひかれて
7月13日	文芸評論家 木村久暹典 氏	山本周五郎の世界
10月 1日	文芸講演会 久保田正文 氏	人間・正岡子規
11月 1日	アナウンサー 名取 将 氏	単眼複眼・さわやかニュース
11月 8日	詩人 清水 哲男 氏	わが思索・萩原朝太郎賞
11月19日	武蔵野女子大学長 大河内昭爾 氏	多摩の文学地図を追う
11月26日	文芸評論家 金子 昌夫 氏	心境小説の魅力 ～尾崎一雄・永井龍男～
12月10日	青山学院大学教授 寺谷 弘壬 氏	ロシア・旧ソ連の行方 ～ロシアンマフィアの暗躍～

#### (2) 著者を囲む会

期 日	講 師	内 容
5月14日	作家 奥泉 光 氏	「石の来歴」
10月 8日	作家 小椋山 博 氏	「さりげなく北の街」

#### (3) 座談会

期 日	講 師	内 容
6月 1日	テレビディレクター 伊藤 道生 氏	出会いを求めて ～小さな旅・風土と人々との出会い～

9月10日	アナウンサー 加賀美幸子 氏	心にちょっと深呼吸
1月14日	ニュースキャスター 真山 勇一 氏	新年に思う・去年今年

#### (4) 講座（子どもの本に親しむ会）

期 日	講 師	内 容
10月19日	職 員	はじめて出会う絵本の世界
10月25日	絵本研究家 落合美知子 氏	子どもたちに絵本とわらべうたを

#### (5) 平和施策事業

期 日	事 業 名	内 容
7月29日	平和祈念映画会	「二十四の瞳」の上映 原作・壺井栄、監督・木下恵介
8月19日	平和祈念講演会と写真展 (8/9～14)	マザー・テレサ～溢れる愛を追い求めて～ 写真家 沖 守弘氏

#### (6) 映画会

期 日	作 品	原 作 者	監 督
5月24日	夜明け前	島 崎 藤 村	吉 村 公三郎
7月21日	大どろぼうのフエンプロフふたたびあわら	プロイスマー	
9月21日	赤ひげ	山 本 周 五 郎	黒 沢 明
10月22日	地獄変	芥 川 龍 之 介	豊 田 四 郎
12月 2日	私が棄てた女	遠 藤 周 作	浦 山 桐 郎
3月23日	わが愛の譜（滝廉太郎物語）	郷 原 宏	澤 井 信 一 郎

### 3 第23回図書館まつり

主要テーマ「人から学び本から学ぶ、調布から発信ー生涯学習の祭典ー」

事 業 名	期 日	講 師 及 び 内 容 等
文芸講演会	2月 1日	文芸評論家・日本ペンクラブ会長 尾崎 秀樹氏 「人間・中里介山」
講演会	2月 4日	詩人 谷川 俊太郎氏 「『母の恋文』そして父・徹三」
人形劇公演	2月 5日	人形劇団 “れもん座” 「いいものみつけた」
座談会	2月 7日	作家 小椋山 博氏、作家 李 恢成氏 「斯く生きて熱き思い」
子ども映画会	2月12日	映画 「アラジン」 ウォルト・ディズニー



著者を囲む会	2月14日	作家 「闘論 息子の教育」 三田 誠広氏
名画鑑賞会	2月15日	映画 「敦煌」 原作・井上 靖、監督・佐藤 純彌
児童文学講演会	2月21日	イラストレーター 「ボクと動物たちと動物絵本」 藪内 正幸氏
朗読の会	2月23日	俳優 八木 光生氏、女優 南風 洋子氏 「晩菊」「ちゃん」
時局講演会	2月25日	作家 「いのちの尊さに目覚めて ～青少年の自殺について～」 高 史明氏
第22回市民歌会	2月26日	歌人 片山貞美・来嶋靖生・宮地伸一の3氏による 「選評と講話」
第23回市民句会	2月28日	俳人 青柳志解樹・井澤正江・上田五千石 黒田杏子・澤木欣一・星野麥丘人・渡辺恭子の7氏の選と 青柳・黒田・澤木の3氏による「選評と俳話」
筆蹟・横顔展	2月 1日 ～14日	図書館を訪れた作家・評論家・芸術家等の筆蹟色紙 と講演写真の展示
俳句・短歌展	2月15日 ～28日	俳句・短歌サークル会員による作品展示
日本画展	2月16日 ～28日	日本画サークル会員による作品展示

#### 4 その他の事業（共催・協力事業も含む）

事業名	期日	講師・内容等
文化講演会	4月 7日	法隆寺住職代行 高田 良信氏 法隆寺昭和資料帳への道
公開講座	4月 9日	「法然思想」を学ぶ
公開講座	4月22日	「芥川龍之介」を読む
公開講座	4月23日	「種田山頭火」を読む
公開講座	4月28日	「昭和文学」を読む
彩雅会展	5月 6日 ～28日	日本画サークル「彩雅会」会員の作品発表会 (指導) 田中 與之子氏
たきおん公開合評会	5月 8日	文芸誌「たきおん33号」の創作合評
公開講座	5月14日	「聖書」を読む
公開合同読書会	7月15日	文芸評論家 遠丸 立氏 「余白の愛」(小川洋子・著)

緑陰日本画展	7月 8日 ～26日	日本画3サークルによる作品発表 (指導) 田中 與之子氏
新涼公開読書会	8月25日	社会教育指導員 大出 きたい氏 「二百回忌」(笹野頼子・著)
文化講演会	9月 7日	早稲田大学教授 稲畑 耕一郎氏 秦の始皇帝とその時代
写真展	10月15日 11月 3日	写真家 加藤 純一郎氏 「多摩川の夏 朝・夕」
たきおん公開合評会	11月13日	文芸誌「たきおん34号」の創作合評
秋麗日本画展	11月19日 ～26日	日本画3サークル会員による作品発表 (指導) 田中 與之子氏
人から学び本から学ぶ 感謝の集い	12月22日	歌手 嶋 三喜夫氏 「第23回図書館まつりに向けて」 「文化会館たづくり開館に向けて」
写真展	1月 6日 ～14日	写真家 加藤 純一郎氏 「多摩川の秋・冬」
朗読の会	3月16日	俳優 池田一臣氏、女優 江口 ふじ子氏 「仇討三態」(菊地寛著)、「糸車」(山本周五郎著)
文化講演会	3月25日	美術史家 隠岐 由希子氏 ギュスターヴ・モローの世界

#### 5 育成サークル

##### (1) 研究グループ

サークル名	定例日	講師及び内容
芥川龍之介を読む会	第3木曜日 午後	都留文化大学教授 関口 安義氏 芥川龍之介文学の現代的意義
近代史を学ぶ会	第1金曜日 第3火曜日 午前・午後	高崎芸術短期大学教授 萩原 祥三氏 明治から近代の歴史を学ぶ
法然思想を学ぶ会	第2土曜日 午前	大正大学教授 丸山 博正氏 法然の思想と生涯
源氏物語入門の会	第4水曜日 午前	電気通信大学助教授 島内 景二氏 登場人物と和歌に着目した「源氏物語」の研究
三国志を読む会	第1・3 木曜日 午後	三国志の輪読と解釈
昭和短歌史を学ぶ会	第4水曜日 午前	歌人 来嶋 靖生氏 激動の昭和に生きた歌人と作品
聖書を読む会	第1土曜日 午前	東京女子大学助教授 守屋 彰夫氏 旧約聖書を歴史的科学的視点から考察



昭和文学を読む会	第4木曜日 午後	筑波大学教授 池内 輝雄氏 昭和時代前期の作家と作品を研究
太平記を読む会	第3水曜日 午後	「太平記」の輪読と解釈
土屋文明を読む会	第3木曜日 午後	歌人 宮地 伸一氏 土屋文明の作品と人物を研究
万葉集を読む会	第3土曜日 午後	国文学者・歌人 片山 貞美氏 「万葉集」の作品解釈と鑑賞
民俗学入門の会	第1水曜日 午前	日本民俗学会会員 菊地 正氏 生活に身近な伝承や民族を研究
山頭火を読む会	第4土曜日 午前	研究家 森 正克氏 放浪の詩人・山頭火の作品と魅力

(2) 読書グループ

サークル名	定 例 日	会 場
あすなろ読書会	第2木曜日 午前	中央公民館ほか
柏 読 書 会	第4木曜日 午後	会員宅
古典文学を読む会	第1土曜日 午後	若葉分館
互 葉 読 書 会	第2水曜日 午後	若葉分館
七 宝 読 書 会	第2水曜日 午前	富士見分館
針 布 読 書 会	第3木曜日 午前	神代分館
清 和 読 書 会	第3木曜日 午前	富士見分館
染 地 読 書 会	第4木曜日 午前	染地地域センター
多 摩 川 読 書 会	第3水曜日 午前	多摩川児童館
読書会夜行列車	第2木曜日 夜間	中央館
白 鳥 読 書 会	第1木曜日 午前	神代分館
ふ た ば 読 書 会	第4水曜日 午前	若葉分館
美 容 読 書 会	第3土曜日 午前	国領分館
緑ヶ丘読書会	第4水曜日 午前	緑ヶ丘地域センター
宮 の 下 読 書 会	第2火曜日 午前	宮の下分館
名 作 読 書 会	第2金曜日 午前	総合福祉センター
若 葉 読 書 会	第1・3水曜日 午後	若葉分館

(3) 創作グループ

サークル名	定 例 日	会 場
随 想 を 書 く 会	第3土曜日 午後	神代分館
た き お ん	第2日曜日 午後	総合福祉センター
童 話 創 作 の 会	第3金曜日 午前	総合福祉センター
み ち く さ	第3木曜日 午前	深大寺分館

(4) 俳句・短歌グループ

サークル名	定 例 日	会 場
俳 句 入 門 の 会	第2土曜日 午後	総合福祉センター
火 曜 句 会	第2火曜日 午後	神代分館
水 曜 句 会	第4水曜日 午後	若葉分館
？（にすい）句会	第2木曜日 午後	市民センター
木 曜 句 会	第2木曜日 午後	市民センター
二 木 句 会	第2木曜日 午後	市民センター
金 曜 句 会	第2金曜日 午後	公民館
み ず き 句 会	第2金曜日 午後	市民センター
煌 ら 句 会	第3金曜日 午後	市民センター
た つ く り 句 会	第3木曜日 午後	市民センター
風 舎 句 会	第1火曜日 午後	市民センター
潮 流 歌 会	第4日曜日 午前	総合福祉センター
三 日 月 歌 会	第4水曜日 午後	総合福祉センター
径 歌 会	第3日曜日 午後	総合福祉センター
水 嶺 歌 会	第3金曜日 午後	総合福祉センター
か ら す う り 歌 会	第2月曜日 午後	会員宅
福 寿 草 歌 会	第4金曜日 午前	神代分館

(5) 芸術グループ

サークル名	定 例 日	会 場
朱 彩 会	第1・3土曜日 午前	総合福祉センター
碧 彩 会	第1・3土曜日 午後	総合福祉センター
彩 雅 会	第1・3火曜日 午前	総合福祉センター

(6) 放送番組で学習する会

サークル名	定 例 日	会 場
古 典 講 読 の 会	第2木曜日 午前	国領分館

(7) 文学散歩

回 次	期 日・場 所	内 容
402	4月19日 静岡県	大岡信の「故郷の水へのメッセージ」の柿田川、子規空穂・太宰の三島大社、井上靖・牧水記念館の沼津
403	5月18日 北区	田端文士村の室生犀星・芥川龍之介の澄江堂跡、漱石の「三四郎」、正岡子規の大龍寺
404	5月30日～31日 長野県	新緑の木曾路、篠村の「夜明け前」の馬籠宿、椋鳩十記念館の喬木村、日夏耿之介・柳田國男・森田草平の飯田



405	6月17日 三鷹市	桜桃忌の太宰治・森鷗外・瀬戸内晴美の禅林寺、山本有三文庫、玉川上水の万助橋
406	6月30日 山梨県	若葉の甲斐路、小川正子の「小島の春」、深沢七郎の「笛吹川」、一葉・空穂の塩山、武田信玄の恵林寺
407	7月12日 府中市	多摩霊園に眠る向田邦子・堀辰雄・横光利一・田山花袋等とムサシノキスゲ群生地の浅間山古戦場跡
408	9月13日 大田区	馬込文士村の尾崎志郎・宇野千代、北原白秋、三島由紀夫、山本周五郎、室生犀星「戦死」の満福寺
409	9月29日～30日 福島県	初秋のみちのく、幸田露伴・田宮虎彦の会津鶴ヶ城の「白虎隊」夢二、芋銭の喜多方、「加波山事件」の示現寺、虚空蔵尊の柳津
410	10月14日 長野県	紅葉の松本平、窪田空穂記念館、宇野浩二の「思ひ草」、木下尚江・萩原礫山・相馬黒光・井口喜源治・臼井吉見の「安曇野」
411	10月25日 世田谷区	成城の大江健三郎、中川与一、福永武彦、水上勉、大岡昇平、平塚らいてう
412	11月 6日 杉並区	井伏鱒二の「菰窪風土記」、棟方志功、上林暁の「光明院の鐘の音」
413	11月28日～30日 青森県	初冬の青森、三浦哲郎の「忍ぶ川」、寺山修司の三沢十和田湖畔の光太郎、佐藤春夫の「奥入瀬溪谷」
414	12月 9日 文京区	円地文子・瀬戸内寂聴の目白台ハウス、関口芭蕉庵、島崎藤村の「若菜」の神田川、東京カテドラル
415	1月10日 藤沢市	新春の湘南、芥川龍之介・川上眉山・野田宇太郎の「江の島」
416	1月24日 静岡県	新春の海、尾崎紅葉の「金色夜叉」幸田文の「雨」、坪内逍遙「雙柿舎」の熱海、中川一政記念館と与謝野明子の真鶴岬
417	3月 6日～ 8日 福井県	春の北陸「おくのはそ道」、犀星・鏡花・秋声の金沢、東尋坊、菊地寛の永平寺、中野重治の「梨の花」の丸岡
418	3月30日 国分寺	黒井千次の「春の道標」、大岡昇平の「武蔵野婦人」武蔵国分寺跡

## IX 視聴覚ライブラリー

### 1 事業

視聴覚教育活動の普及と視聴覚ライブラリーの利用促進を図るため、教材、機材を整備し、次の事業を実施した。

#### (1) 16ミリ発声映写機操作認定講習会

映写機の基礎的な構造の理解と操作技術の習得に重点を置いて、フィルムの取扱いや映写会の安全運営についても理解を深めるために講習会を実施した。

期 日 6月11日・12日（2日間で12時間の講習）

修了者 40人

#### (2) 16ミリ発声映写機検定

16ミリ映写機及びフィルムの安全利用のため、小・中学校、市内事業所等の保有する16ミリ映写機の機能等の検定を実施した。また、この検定は年1回実施するが、新規購入分の映写機については随時実施した。

期 日 6月14日～16日

検定台数 64台

#### (3) 地域における映画会の指導・援助

映画会の開催、フィルムの選定に関する相談等、地域の視聴覚活動の窓口として、地域映画会の援助・育成を実施した。

#### (4) 都立多摩社会教育会館からの16ミリフィルムの配送

東京都立多摩社会教育会館では、市町村の利用団体に便宜を図るため、各市町村の視聴覚ライブラリー等を貸出し窓口として16ミリフィルムの配送サービスを実施しており、当ライブラリーにおいても、年々このサービスの利用が増加している。

### 2 視聴覚教材・機材の利用状況

月別視聴覚教材・機材貸出数

教材・機材	月												計	保有数
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
16ミリフィルム	35	43	30	10	51	56	78	43	69	30	30	35	604	436
スライドフィルム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	261
ビデオテープ	2	0	8	0	20	4	3	16	10	1	7	2	73	152
16ミリ映写機	4	2	6	15	13	14	7	4	22	2	6	5	100	13
オーバーヘッドプロジェクター(OHP)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2	3
スライド映写機	1	0	0	1	2	2	0	4	3	0	1	2	16	7
ビデオ再生機	4	2	1	0	0	4	2	4	7	3	2	3	32	1
スクリーン	0	2	2	3	4	8	3	3	8	4	2	2	41	12
暗幕	0	0	0	7	0	1	10	0	14	4	0	5	41	6
その他	1	3	1	6	1	4	2	7	9	3	0	1	38	



月別団体別利用者数

団体別 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
官公署	55	188	245	358	668	111	1,672	209	1,480	38	14	10	5,048
図書館	225	290	154	613	165	975	367	1,066	1,135	226	1,460	711	7,396
幼稚園	252	762	165	1,328	1,900	604	456	34	721	215	1,185	36	6,758
保育園	67	93	95	72	—	167	148	116	178	—	169	188	1,293
児童館	609	459	830	1,208	454	570	838	485	480	632	327	319	7,211
小学校	—	395	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	395
中学校	—	—	—	—	—	—	—	940	—	—	—	—	940
高校・大学他	—	—	—	12	—	—	—	65	—	—	—	—	77
社会教育団体	—	—	—	54	—	76	—	310	—	—	—	—	440
福祉関係団体	—	—	—	—	—	—	120	—	—	—	—	420	540
地域団体	—	—	200	777	—	—	—	—	—	—	—	—	977
その他	223	14	60	26	346	460	121	324	562	160	39	101	2,436
計	1,431	2,310	1,749	4,448	2,633	2,963	3,722	3,549	4,556	1,271	3,194	1,785	33,511

月別16ミリフィルム団体別貸出件数

団体別 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
官公署	1	4	2	8	3	4	3	5	8	2	—	—	40
図書館	3	3	3	8	5	11	5	9	23	5	11	7	93
幼稚園	1	1	1	4	2[1]	4	1	—	6	—	5	—	25[1]
保育園	1	2	1	1	—	—	2	1	3	—	1	2	14
児童館	—	—	1	[2]	2	5	1	2	1	—	—	—	12[2]
小学校	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
中学校	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—	2
高校・大学他	—	—	—	1	—	—	—	2	—	—	—	—	3
社会教育団体	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—	—	2
福祉関係団体	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—	2
地域団体	—	—	1[1]	6[1]	2	2	1	1	4	—	—	1	18[2]
その他	4	—	2	4	7	6	12	4	19	11	2	9	80
計	10	10	11[1]	32[3]	21[1]	34	27	26	64	18	19	19	291[5]

[ ] 内は都立多摩社会教育会館配送フィルム

月別16ミリフィルム団体別貸出本数

団体別 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
官公署	1	1	1	8	4	1	24	2	1	1	1	—	45
図書館	4	3	3	18	19	4	—	5	18	2	1	10	85
幼稚園	5	12	2	24	7[1]	9	12	3	10	3	8	2	97[1]
保育園	2	2	4	3	—	3	8	8	5	—	3	4	40
児童館	23	21	18	35[4]	9	21	26	14	20	20	12	14	233[4]
小学校	—	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
中学校	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
高校・大学他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
社会教育団体	—	—	—	3	—	3	—	1	—	—	—	—	7
福祉関係団体	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
地域団体	—	—	1[1]	12[2]	3	8	4	8	9	—	—	—	45[3]
その他	—	1	1	3	9	7	4	4	6	4	5	4	48
計	35	43	30[1]	104[6]	51[1]	56	78	43	69	30	30	35	604[8]

[ ] 内は都立多摩社会教育会館配送フィルム

年度別視聴覚教材・機材保有数及び貸出数

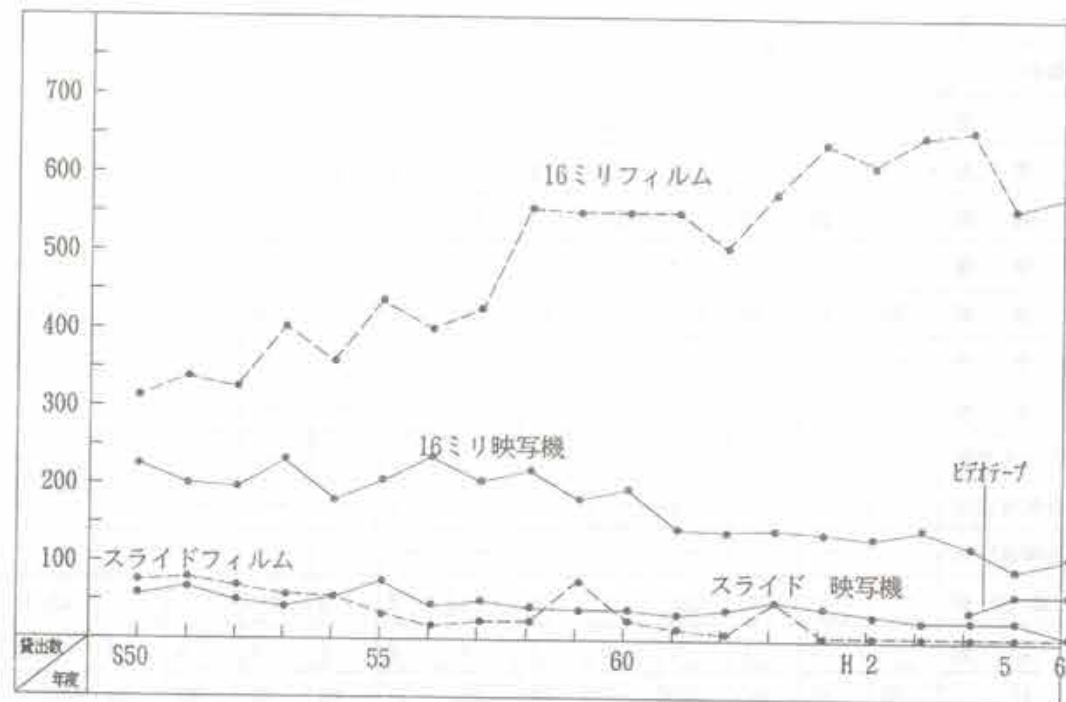
(上段は利用数, 下段は保有数)

教材・機材 \ 年度	49	50	55	56	57	58	59	60	61	62	63	H1	2	3	4	5	6
16ミリフィルム	205 94	313 122	438 194	406 207	435 218	572 234	556 244	556 256	554 274	518 291	585 315	648 333	819 359	851 383	886 396	579 417	804 436
16ミリ映写機	187 5	225 6	218 8	234 8	219 8	223 9	185 9	185 10	146 10	140 10	141 10	139 10	137 10	143 13	116 13	81 13	100 13
スライドフィルム	42 —	86 281	32 261	19 261	25 261	25 261	72 261	27 261	20 261	17 261	45 261	7 261	7 261	1 261	6 261	5 261	1 261
スライド映写機	26 4	64 4	69 4	39 4	40 4	39 4	40 7	39 7	24 7	37 7	49 8	41 7	30 7	23 7	27 7	25 7	16 7
ビデオテープ															41	76	73
オーバーヘッド プロジェクター	10 2	6 2	3 2	1 2	10 2	12 2	21 2	19 2	8 2	14 2	15 3	8 3	8 3	10 3	63 3	10 3	2 3

○ビデオテープは平成4年度より貸出開始。 ○[ ] 内は都立多摩社会教育会館配送フィルム



年度別主要視聴覚教材・機材貸出数の推移



## X 新中央図書館開館

調布市立図書館は開館以来、図書資料の提供を中心に市民生活の中に根をおろし、生涯学習をはじめ、様々な文化活動の場として定着してきた。しかし現在の中央館の狭隘による様々な問題は、限界にきている。これを解決するため、文化会館たづくり内に新中央図書館の開館が予定されており、平成7年10月の開館をめざして準備が進められている。

この間、職員により新中央館計画委員会、新中央館準備委員会、また、平成5年10月からは奉仕体制検討委員会をもち、それぞれのサービスの現状と課題などについてまとめを行い、新中央図書館開館にむけて、分館も含めたサービスのあり方について検討を重ねてきた。

新中央図書館は、34万冊の蔵書を持ち地域の図書館として機能すると同時に、市内10ヶ所の分館を有機的に結び、各館のサービスや、資料の管理、調査・研究等図書館システムの総合的な調整機能を持たせていく。

また、各種の情報・資料やコンピュータによる各種データベースの活用等、新しいメディアによる多様な情報提供サービスを展開し、市民の情報センターとしての役割を果たすようにしていく。

### 新中央図書館のサービス

文化会館たづくりの中に入る中央図書館のサービスは、これまで行なってきたサービスを更に拡充し、発展させていく。具体的には以下のとおりである。

#### <資料提供サービス>

一般室の開架には14万冊の資料を揃え、自由に手に取ることができる。現在のように離れた場所からの取り寄せが少なくなり、閲覧したい本がすぐに借りられるようになる。また、調布の図書館にないものは、相互貸借の制度を利用して、他の図書館から借りて提供する。

#### <レファレンス・サービス>

専用のカウンターを設け、調査・研究の援助をはじめとする利用者からの様々な相談に対応する。また、参考図書室には約2万冊の辞書・事典、年鑑、白書、地域資料等、調べものに必要な資料を備えてあり、気軽に利用できるようにする。

### <児童サービス>

2万冊の資料を揃えて専任の児童担当職員が、子どもたちへのサービスを行う。同時に、これまでと同様に地域への様々な働きかけを行っていく。また、こども室の中におはなし室を設けて、いつでもおはなしの時間が持てるようになっている。

### <ハンディキャップサービス>

録音図書、点訳図書等を中心にサービスをすすめ、利用者の要求に対し、きめ細かな対応をしていき、誰でも図書館のサービスが受けられるよう配慮していく。

## 新中央館 各階の概要

[図書館部分は、4階から6階まで]

### 4階 1,300㎡

#### (1) 一般室 (5万冊収容)

図書(一般書)、新聞、雑誌等からなる開架スペースのほか、資料検索コーナーなどで構成され、豊富な資料による閲覧、貸出、読書相談などのサービスを行う。

#### (2) こども室 (2万冊収容)

図書(児童書)、紙芝居、雑誌等を中心に、幼児から中学生までを対象とした資料を揃え、子どもに対する徹底したサービスを行う。

また、こども室には、おはなし室があり定期的におはなし会を行う。

### 5階 1,300㎡

#### (1) 一般室 (5万冊収容)

4階一般室に配架した分野以外の図書(一般書)を備える。

#### (2) 参考図書室 (2万冊収容)

辞書・事典等の参考図書、新聞縮刷版、全国の電話帳、郷土・行政資料、地図等の資料を備え、調査・研究のためのスペースとして用意する。

#### (3) 映画資料室 (1万冊収容)

東洋のハリウッドと言われた調布にふさわしい地域資料のコレクションとして、日本映画関係の図書、雑誌等を中心に収集していく。

### 6階 1,300㎡

#### (1) ハンディキャップサービス

目の不自由な方を中心に、図書館利用に障害のある方々に対して、図書館サービスが受けられるよう、様々な工夫をして対応する。ここには主に、録音図書、点訳図書等の資料を備え、同時に対面朗読等も行う。

#### (2) 自習室

図書館資料は備えないが、学習専用のスペースとして100席の座席を用意する。

#### (3) 社会人自習室

自習室とは区別し、20席の社会人専用の自習室を設ける。

#### (4) 展示コーナー

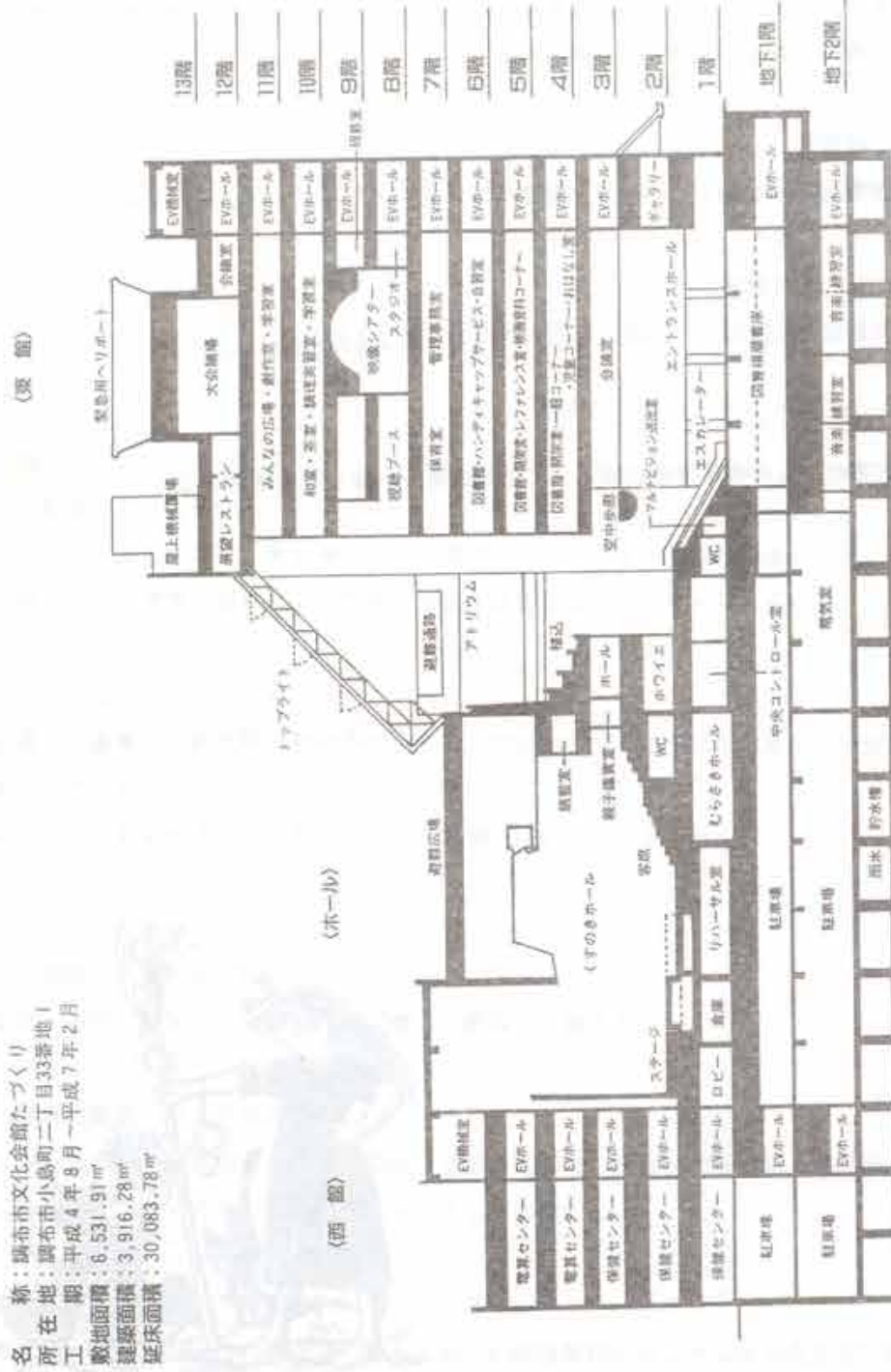
図書館からの情報提供の場として各種の展示・催し等に活用する。





施設概要

名 称：調布市文化会館たづくり  
 所在地：調布市小島町二丁目33番地1  
 工期：平成4年8月～平成7年2月  
 敷地面積：6,531.91㎡  
 建築面積：3,916.28㎡  
 延床面積：30,083.78㎡



XI 資料

1 運営に関する例規

調布市立図書館の運営は、次に掲げる調布市の条例・規則によって定められている。さらに、条例等に基づいて、規程や要綱が設けられており、日常の図書館活動を管理、運営している。

- (1) 調布市立図書館設置条例（昭和41年条例第10号）
- (2) 調布市立図書館館則（平成元年教育委員会規則第5号）
- (3) 調布市立図書館処務規程（平成元年教育委員会訓令第3号）
- (4) 調布市視聴覚ライブラリー設置規則（平成元年教育委員会規則第4号）
- (5) 調布市図書館ライブラリー運営要綱（昭和41年11月1日教育委員会要綱）
- (6) 調布市立図書館録音テープ図書貸出要綱（昭和56年7月25日教育委員会要綱第3号）
- (7) 調布市立図書館集會室使用基準（昭和57年9月1日制定）
- (8) 調布市立図書館協力員に関する内規（平成3年4月1日制定）

2 分掌事務

庶務係

- (1) 公印の保管に関する事。
- (2) 文書の收受、発送に関する事。
- (3) 施設、設備の維持管理に関する事。
- (4) 企画、運営、統計及び調査に関する事。
- (5) 関係各機関との連絡に関する事。
- (6) 予算の編成及び執行に関する事。
- (7) 本館内の取締りに関する事。
- (8) 庶務に関する事。

図書係

- (1) 図書館資料の収集及び利用等に関する事。
- (2) 図書館資料の分類排列等に関する事。
- (3) 読書案内及び読書相談に関する事。
- (4) 文庫活動の援助及び育成に関する事。
- (5) 読書会、研究会、講演会、映写会、鑑賞会等の開催及び奨励に関する事。
- (6) 時事に関する情報及び参考資料を紹介し、及び提供すること。
- (7) 図書室等に関する事。
- (8) 図書館資料の相互貸借に関する事。

### 3 開館日と休館日

館別	開館時間	休館日
中央館	日・水・木・金曜日 10時00分～17時30分	月曜日
	火・土曜日 10時00分～19時00分	
分館	火～日曜日 10時00分～17時00分	第3日曜日
	(つつじヶ丘分館は、13時00分～17時00分)	第4金曜日

・休館日はこのほかに、国民の祝日（この日が月曜日の場合は翌日）  
 年末年始  
 臨時休館（その都度お知らせする）

### 4 開館日数

館	月	4	5	6	7	8	9
開館日数	中・染・佐	23	21	24	25	24	23
	国・宮・若	23	21	24	25	24	23
	つ・緑・深	23	15	23	25	24	23
	神・富	23	21	21	20	24	23
合計		253	213	255	265	264	253

	10	11	12	1	2	3	合計
中・染・佐	23	22	22	21	21	24	273
国・宮・若	23	22	22	21	21	24	273
つ・緑・深	23	22	22	21	21	24	266
神・富	23	22	22	21	21	24	265
合計	253	242	242	231	231	264	2,966

中：中央館 国：国領分館 つ：つつじヶ丘分館 神：神代分館  
 染：染地分館 宮：宮の下分館 緑：緑ヶ丘分館 富：富士見分館  
 佐：佐須分館 若：若葉分館 深：深大寺分館

・開館日数の差異は蔵書点検を行った館があることによる。

### 5 開館時間

館	月	4	5	6	7	8	9
開館時間	中	186	169.5	192	201	193.5	184.5
	国・宮・若	161	147	168	175	168	161
	つ	92	60	92	100	96	92
	神・富	161	147	147	140	168	161
	緑・深	161	105	161	175	168	161
	染・佐	161	147	168	175	168	161
合計		1,727	1,468.5	1,740	1,806	1,801.5	1,725.5

	10	11	12	1	2	3	合計
中	184.5	178.5	177	169.5	168	190.5	2,194.5
国・宮・若	161	154	154	147	147	168	1,911
つ	92	88	88	84	84	96	1,064
神・富	161	154	154	147	147	168	1,855
緑・深	161	154	154	147	147	168	1,862
染・佐	161	154	154	147	147	168	1,911
合計	1,725.5	1,652.5	1,651	1,576.5	1,575	1,798.5	20,247.5

### 6 組織図



( ) は司書有資格者



7 年度別職員数の推移

年度	館長	副館長	係長	事務職	執事	分館司書	小計	名誉館長	その他	合計
S41	1			2	2		5	1	1	7
42	1			2	4		7	1	1	9
43	1		1	2	4		8	1	2	11
44	1		2	2	4	2	11	1	2	14
45	1		2	2	4	4	13	1	2	16
46	1		1	2	4	8	16	1	2	19
47	1		1	4	5	10	21	1	3	25
48	1		1	4	6	10	22	1	4	27
49	1		1	5	5	18	30	1	6	37
50	1	1	1	6	5	20	34	1	8	43
51	1	1	1	6	6	20	35	1	7	43
52	1	1	2	5	6	22	37	1	6	44
53	1	1	2	5	6	23	38	1	8	47
54	1		2	5	6	24	38	1	8	47
55	1		2	5	6	27	41	1	8	50
56	1		2	5	6	27	41	1	7	49
57	1		3	3	7	30	44	1	7	52
58	1		3	3	7	31	45		8	53
59	1		3	3	7	31	45		8	53
60	1		3	3	8	31	46		8	54
61	1		3	3	8	31	46		8	54
62	1	1	2	3	8	31	46		8	54
63	1	1	1	3	8	31	45		9	54
H 1	1	1	2	3	8	31	46		15	61
2	1	1	2	3	8	31	46		15	61
3	1	1	5	3	7	31	48		29	77
4	2	2	4	4	6	30	48		30	79
5	1	2	6	5	5	30	49		43	92
6	1	2	8	3	5	31	50		44	94

- ・その他とは、協力員、嘱託、社会教育指導員。
- ・事務職、司書は担当別人数（管理職、係長を除く）
- ・館長は主幹、副館長は副主幹、係長は主査をそれぞれ含む。

XII 年表

平成6年度のあゆみ

- 4/ 1 協力員42人委嘱
- 7 文化講演会（高田 良信氏）
- 13 朗読者・点訳者登録会
- 5/14 著者を囲む会（奥泉 光氏）
- 18 中級朗読者養成講座（延6回）～6/29 朗読技術の実際
- 24 映画会「夜明け前」
- 25 木島平に寄贈図書を搬送（～26）
- 6/ 1 座談会（伊藤 道生氏）
- 24 文化講演会（小島 寅雄氏）
- 7/ 1 中級朗読者養成講座（延2回）～7/6 機械操作  
協力員1名委嘱
- 13 文芸講演会（木村 久邇典氏）
- 21 夏の子ども映画会「大どろぼうホッツェンプロッツふたたびあらわる」
- 29 平和祈念映画会「二十四の瞳」
- 8/ 1 協力員1名委嘱
- 19 平和祈念講演会と写真展（沖 守弘氏）
- 9/ 7 文化講演会（稲畑 耕一郎氏）
- 10 座談会（加賀美 幸子氏）
- 21 映画会「赤ひげ」
- 10/ 1 文芸講演会（久保田 正文氏）
- 6 中級点訳者養成講座（延6回）～1/19 表の点訳・校正
- 8 著者を囲む会（小楡山 博氏）
- 19 子どもの本に親しむ会（職員）
- 22 映画会「地獄変」
- 25 子どもの本に親しむ会（落合 美知子氏）
- 11/ 1 講演会（名取 将氏）
- 8 文芸講演会（清水 哲男氏）
- 19 文化講演会（大河内 昭爾氏）
- 26 文芸講演会（金子 昌夫氏）
- 12/ 2 映画会「私が捨てた女」

- 10 時局講演会（寺谷 弘壬氏）
- 1/14 座談会（真山 勇一氏）
- 20 中級点訳者養成講座（延2回）～2/9 三寮
- 2/ 1 第23回図書館まつり開催～2/28  
文芸講演会（尾崎 秀樹氏）  
筆跡・横顔展～2/14
- 4 講演会（谷川 俊太郎氏）
- 5 人形劇公演（人形劇団 れもん座）
- 7 座談会（小檜山 博氏・李 恢成氏）
- 9 朗読の会（八木 光生氏・南風 洋子氏）
- 12 こども映画会「アラジン」
- 14 著者を囲む会（三田 誠広氏）
- 15 名画鑑賞会「敦煌」  
俳句・短歌展～2/28
- 16 日本画展～2/28
- 21 児童文学講演会（藪内 正幸氏）
- 25 時局講演会（高 史明氏）
- 26 第22回市民歌会
- 28 第23回市民句会
- 3/16 朗読の会（池田 一臣氏・江口 ふじ子氏）
- 23 映画会「わが愛の譜（滝藤太郎物語）」
- 25 文化講演会（隠岐 由希子氏）

カッターは『魔女の宅急便』  
角野栄子 作／林明子 絵  
（福音館書店 刊）より



登録番号 (刊行物番号)
-----------------

95-27
-------

---

数字で見る図書館活動（平成6年度版）

---

平成7年10月発行

発行 調布市立図書館

〒182 調布市小島町2-33-1

TEL 0424-41-6181

印刷 庁内印刷

---



THE  
LIBRARY

OF THE  
MUSEUM OF  
NATURAL HISTORY

AND  
GARDENS

BRITISH MUSEUM, LONDON

NO. 123456789  
1890-1891  
1892-1893  
1894-1895  
1896-1897  
1898-1899  
1900-1901  
1902-1903  
1904-1905  
1906-1907  
1908-1909  
1910-1911  
1912-1913  
1914-1915  
1916-1917  
1918-1919  
1920-1921  
1922-1923  
1924-1925  
1926-1927  
1928-1929  
1930-1931  
1932-1933  
1934-1935  
1936-1937  
1938-1939  
1940-1941  
1942-1943  
1944-1945  
1946-1947  
1948-1949  
1950-1951  
1952-1953  
1954-1955  
1956-1957  
1958-1959  
1960-1961  
1962-1963  
1964-1965  
1966-1967  
1968-1969  
1970-1971  
1972-1973  
1974-1975  
1976-1977  
1978-1979  
1980-1981  
1982-1983  
1984-1985  
1986-1987  
1988-1989  
1990-1991  
1992-1993  
1994-1995  
1996-1997  
1998-1999  
2000-2001  
2002-2003  
2004-2005  
2006-2007  
2008-2009  
2010-2011  
2012-2013  
2014-2015  
2016-2017  
2018-2019  
2020-2021  
2022-2023  
2024-2025

